

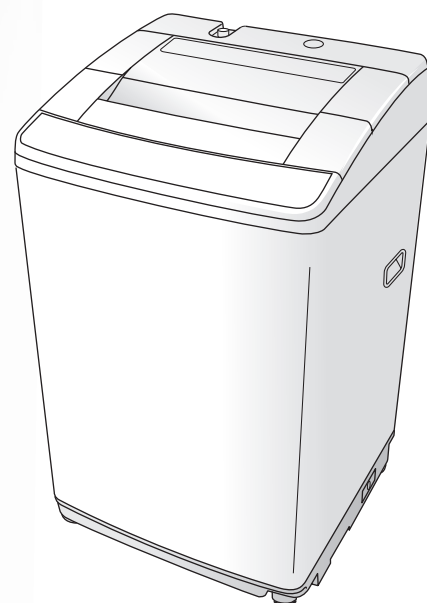
取扱説明書

AQUA
Life is Precious.

全自動電気洗濯機 家庭用

品番 **AQW-V800E** (8.0kgタイプ)

AQW-V700E (7.0kgタイプ)



このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

保証書は必ず記入事項を確かめて、販売店からお受け取りの
うえ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

ご愛用者登録のお願い

下記のURLより愛用者登録とアンケートのご記入をお願い致します。

<http://aqua-has.com/support/reg/>



もくじ

ご使用の前に

環境に配慮した使いかた	3
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
安全上のご注意 必ずお守りください	4
ふたロックと解除方法	6
各部のなまえ / 付属品	7
操作パネル部のはたらき	8
洗濯の前に	10
コースの選びかた	12
洗剤類の使いかた	14
コース内容と所要時間	16

使いかた

洗濯する	標準	すすぎ 1 回	おいそぎ	部屋干し	念入り	18
自分流の運転内容を記憶させる	自分流					20
デリケートな衣類を洗濯する	ドライ					21
毛布・ふとんを洗濯する	毛布					24
風乾燥をする						26
コースの運転内容を変更する【お好み設定】						28
風呂水を使って洗濯する						30
予約運転をする						32

必要なとき

このようなときは

■洗濯液を 2 度使いたい

■洗濯・脱水槽内の水を排水したい

■自動設定水量を調節したい

■のりづけをしたい

■終了ブザー音を消したい

■運転途中に変更したい

■チャイルドロックを設定したい

■凍結の恐れがある

お手入れ

■風呂水吸水口

■浄化フィルター

■風呂水吸水ホース

■本体

■給水口

■排水口

■糸くずフィルター

■ソフト仕上剤・洗剤投入容器

■洗濯・脱水槽

槽洗浄

槽乾燥

据え付け

故障かな？

こんな表示がでたら

修理を依頼する前に

別売部品

保証とアフターサービス

仕様

33

36

39

46

48

49

50

51

51

AQW-V700E をお買い上げのお客さまへ

AQW-V800E の洗濯・脱水容量 8kg に対して、AQW-V700E は 7kg のため、水量・所要時間が異なりますが使いかたは同じです。説明イラストは、AQW-V800E を使っています。

環境に配慮した使いかた



- 標準コース・給水量毎分15L
水量51Lの場合で比較しています。
- 【 】は AQW-V700E の場合

■風呂水を使う ➡ P30～31

風呂水を「洗い～すすぎ1」まで使用すると、水道水のみ使用に比べ、約58L節水できます。

■洗濯液を2度使う ➡ P33

コース運転を2回するのに比べ、約42L【43L】節水できます。

■ためすすぎをする ➡ P17・28～29

注水すすぎに比べ、すすぎ1回につき約37L節水できます。

本製品は洗濯量に応じて無段階に水量を自動設定します。洗濯物を入れ、スタートすると布量センサーがはたらき、適切な水量を設定します。



■まとめ洗いをする

洗濯回数が減ります。

本製品は待機時消費電力（電源スイッチを切にした状態の電力）が、0（ゼロ）になっています。



■軽い汚れ*の場合、洗剤量を控えめにする

*軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです。

■洗濯液を2度使う ➡ P33

洗剤量2回分が1回分で済みます。

■洗剤を使いすぎない



この製品は法律で表示を義務づけられた特定の化学物質^{【注1】}を含有していません^{【注2】}。
(JIS C 0950の電気・電子製品の特定の化学物質の含有表示方法に従って表示しております)

【注1】「鉛及びその化合物」、「水銀及びその化合物」、「カドミウム及びその化合物」、「六価クロム化合物」、「ポリプロモビフェニル」及び「ポリプロモジフェニールエーテル」の6種類の化学物質

【注2】対象の化学物質の含有率が基準値以下であることを意味します。また、除外項目は対象としておりません。
<http://aqua-has.com/j-moss/>

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

〈本体への表示内容〉

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右記の表示を本体に行っています。

〈設計上の標準使用期間とは〉

- 運転時間や温湿度など、右記の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

〈経年劣化とは〉

長期間にわたる使用や放置にともない生ずる劣化をいいます。
● 設置状況や環境、使用頻度が右記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、7年より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

	【設計上の標準使用期間】7年 設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。
--	---

■標準的な使用条件：JIS C 9921-4による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電 圧	100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
	設置条件	P39～P45の記載内容による標準設置
負荷条件	負 荷	8.0kg (AQW-V800E)/7.0kg (AQW-V700E)
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～1MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	37分 (AQW-V800E)/36分 (AQW-V700E)
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日＝547.5回/年

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。



注意

傷害や物的損害の発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容を次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」内容です。



必ず実行していただく「強制」内容です。

※お読みになった後は、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。



警告

本体／洗濯・脱水槽



- 子供を洗濯・脱水槽内に入らせない
(感電・けが・おぼれる原因)
- 子供には洗濯・脱水槽をのぞかせない
本体の近くに台などを置かない
子供など不慣れなかただけで使わせない
(洗濯・脱水槽への落下によるけがの原因)

- 回転中の洗濯・脱水槽に手などを入れない

完全に止まるまでは、絶対に触らないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付くことがあります。(けがの原因)

特に子供には注意してください

- 絶対に分解・修理・改造はしない
(火災・感電・けが・水もれの原因)
修理はお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口にお問い合わせください。➡P52
- お手入れなどで、本体各部に直接水をかけない
(火災・感電・故障・変形の原因)

- 火気を近づけない
ローソク、タバコ、蚊取り線香など
(火災・変形の原因)

- 引火物や、引火物の付着した洗濯物を絶対に洗濯・脱水槽に入れたり近づけたりしない

引火物：灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなど引火性のあるもの
(爆発・火災の原因)

- 操作部付近に磁石など磁気を帯びたものを近づけない

(上ぶたが開いた状態での誤動作による)
(けがの原因)



- 動かない・煙が出た・変な臭いがするなどの異常を感じたら、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼する
(感電・漏電・ショートによる火災の原因)

電源プラグ・コード



- 電源プラグや電源コードが傷んでいるときや、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
(感電・ショート・発火の原因)

- 傷付け・加工・破損・無理な曲げ・たばねる・引っ張る・ねじる・重いものをのせる・はさみ込むなどしない
(破損による火災・感電の原因)

- めれた手で抜き差ししない
(感電の原因)

- 延長コードは使用しない
(火災・感電の原因)

- テーブルタップによるタコ足配線はしない
(火災・感電の原因)

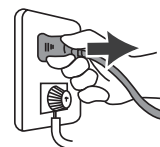


- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)

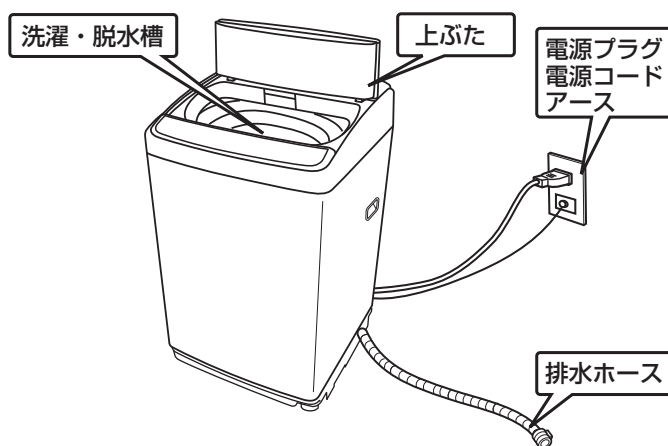
- 定期的に電源プラグのほこりなどを乾いた布で拭き取る
(ほこりがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因)

- 電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たず電源プラグを持って抜く
(感電・ショート・発火の原因)

- お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)



- 長期間使わないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
(絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)



警告

据え付け

- 浴室などの湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
(火災・感電・故障・変形の原因)
- 排水ホースの付け換え時には、必ず手袋をする
(けがの原因)
- アースを取り付ける
(故障・漏電による感電の原因)
必ず電気工事店や販売店に依頼してください。工事費は本体価格には含まれません。



上ぶた

- ロックしている上ぶたを無理に開けない
(上ぶた・ロック機構の破損、けがの原因)
- 上ぶたの折れ曲がり近くに手を置いたまま、上ぶたを開閉しない
(手や指をはさむことによるけがの原因)

風呂水

- 風呂水吸水ホースで灯油・ガソリンなど水以外のものを吸い込まない
(爆発・火災の原因)

注意

据え付け

- 直射日光のあたる場所には置かない
(プラスチック部品の変色や変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所には置かない

本体

- 本体の上にのぼったり、物を置いたりしない
(変形・破損によるけがの原因)
- 運転中、本体の下に手足を入れない
(けがの原因)

給水

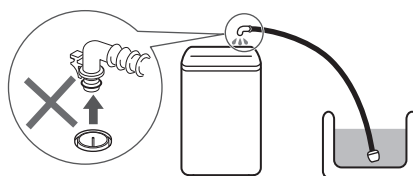
- 50℃以上のお湯は使わない
(感電・漏電の原因)
- さび・砂鉄の含まれる水は使わない
(井戸水・さびた給水管などの使用は)
(水もれ・故障の原因)

確認すること

- 運転前は水栓を開き、水もれがないか確認する
(水もれの原因)
- 運転終了後は、必ず水栓を閉じる
(水もれの原因)

風呂水

- 風呂水を使うときは、本体が浴槽の水面より低い場所では使用しない
(サイフォン現象により、水が出続ける原因)
- 浄化フィルターを浴槽に入れたまま吸水つぎ手はすさない
(サイフォン現象により水があふれ出し)
(床をぬらす原因)



安全上のご注意 (つづき) 必ずお守りください

⚠ 注 意

洗濯物



- 防水性のマット・シートや衣類、足拭きマットなどの固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・風乾燥をしない

(洗濯物の飛び出し、異常振動によるけが、本体・かべ・床などの破損、衣類の損傷、水もれ被害などの原因)

例

足拭きマットなど固くて厚いもの、寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、カーペット、スキーウェア、ウインドブレーカー、自転車・バイク・自動車のカバー、防水シートなど、その他、防水性の水を通しにくいもの

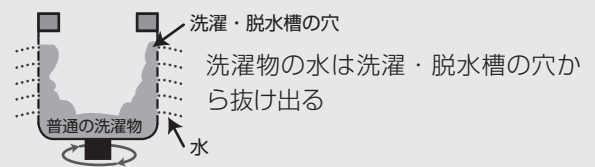
■防水性衣類の確認方法

衣類に口を当て、息を吹き付けて息が通らない場合は、防水性衣類です。

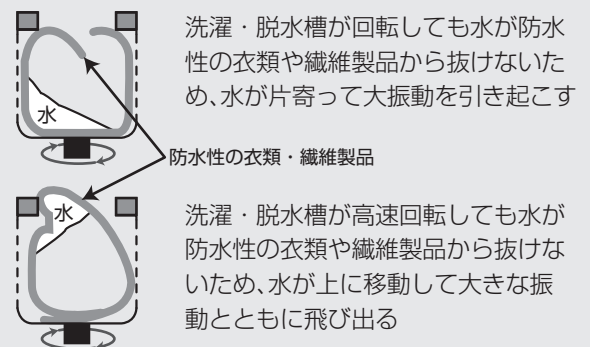


脱水のご注意

■普通の洗濯物



■防水性の衣類・繊維製品



お願い

- 使用後は必ず水栓を閉めてください。万一の水もれを防止するためです。
- 雷が発生したときは、早めに電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷により故障することがあります。
- すすぎ・脱水中にふたがロックされない場合、脱水中にロックを解除しても脱水槽が回転している場合、「E45」を表示した場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

ふたロックと解除方法

安全のため、「すすぎ」「脱水」「風乾燥」「チャイルドロック設定」時は、上ぶたがロックされます。

「チャイルドロック」設定・解除方法 ➡ P34

ふたロック中に 上ぶたを開けたい

○ふたロック

- 点灯中**
上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中**
ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中**
上ぶたを開けることができます。

運転中



を押す

「ピピッ」と鳴り、
●ふたロック が 消灯後
開けてください。

- 上ぶたが開くまでの時間は、洗濯・脱水槽が回転しているとき約30～45秒です。

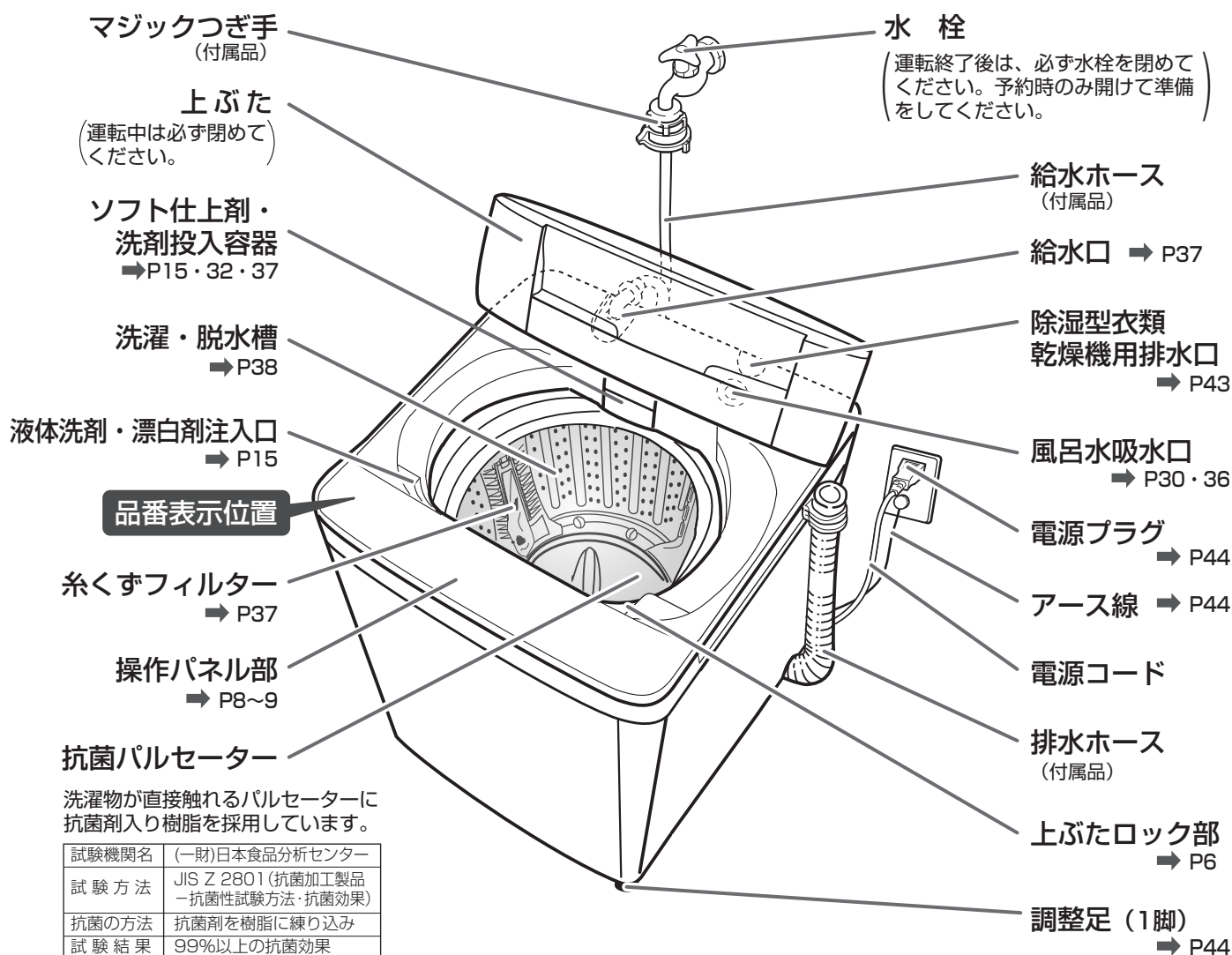
電源が入っていないとき

運転中に停電したときや電源プラグをコンセントから抜いたときは、ロックされたままになります。

電源を「入」にして、●ふたロック が
消灯後、開けてください。

- **[E45]** が点滅したとき：ふたロック解除中です。点滅中は何も受け付けません。
➡ 表示が消えるまでお待ちください。
- **[U:L]** が点灯したとき：チャイルドロックが設定されています。
➡ 設定を解除してください。➡ P34

各部のなまえ / 付属品



安全上のご注意

ふたロックと解除方法

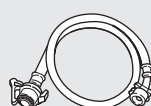
各部のなまえ / 付属品

付属品



ホースバンド (1個)

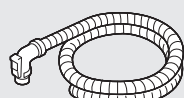
排水ホース ➡ P40
(1本・長さ約80cm)



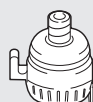
給水ホース ➡ P43
(1本・長さ約80cm)



マジックつぎ手 ➡ P42
(1個)



風呂水吸水ホース
(1本・長さ約4m)
➡ P30・36



浄化フィルター
(1個)
➡ P30・36

操作パネル部のはたらき

洗剤の目安

➡ P14

- 水量に応じた洗剤量の目安です。
-  はコンパクトタイプの粉末合成洗剤（水30Lに対して20g）に同梱されているスプーン（すりきり1杯約47gのもの）を基準にしています。

残時間・予約時間などの表示

残時間

- 運転中は、残り時間を表示します。

（例）残り2時間20分
の場合


2:20

お知らせ表示

- 異常が発生したときに、点滅とブザーでお知らせします。➡ P48~49

（例）給水しない場合

E: 1

予約時間

- 予約中は、今から何時間後に運転が終了するかを表示します。

（例）2時間後に運転が
終了する場合


: 2

ふたロック解除中

- 洗濯・脱水槽の回転中に電源を切ったときに、 が点滅します。

➡ P6

洗剤の目安

 ... 64
 ... 51
 ... 40
 ... 32
 ... 15 L


:


:

洗い
すぎ1

15
10
6
3
分

水量

おまかせ無段水位

予約

風呂水


洗い

水量

- お好みの水量に変更するとき
- コースによっては、選べない水量があります。➡ P16

予約

➡ P32

- 予約運転をするときに
- 今から何時間後に運転を終了させるか選びます。

洗い・すすぎ・脱水

- お好みの設定に変更するとき ➡ P28~29
 - 「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせるとき
 - 時間・すすぎ回数や方法などの内容を変更するとき
- 運転中の行程を点滅、残りの行程を点灯で表示します。
- やわらか脱水を選ぶときは、脱水時間を全て点灯させてください。➡ P18


12
7
3
0.5
分

風呂水

➡ P30~31

- 風呂水を使って洗濯するときに
- 風呂水利用で異常が発生したとき、ランプが点滅します。



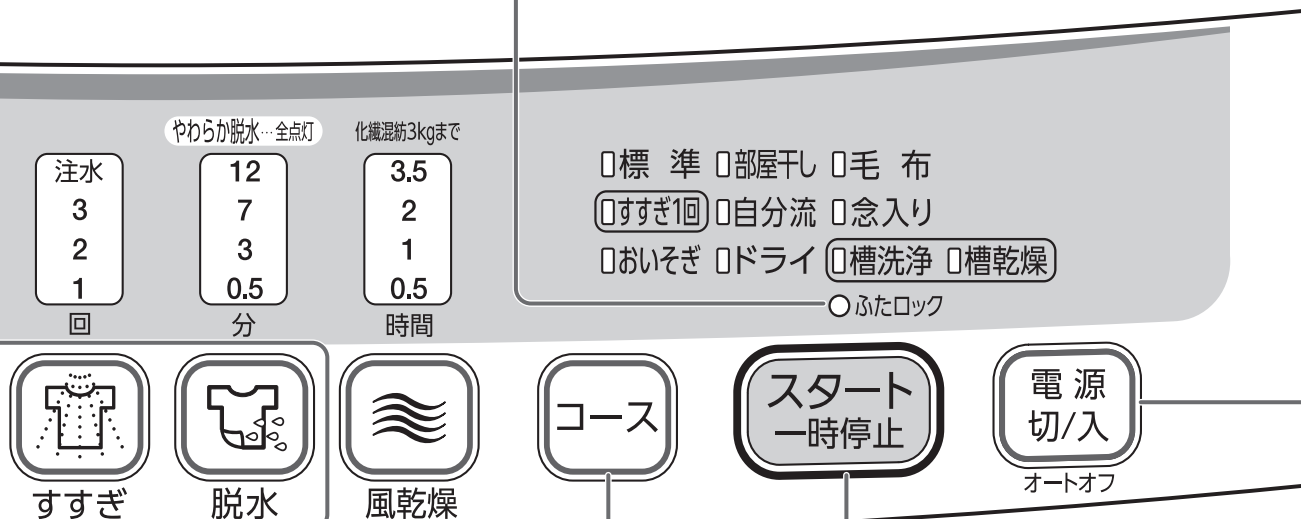
ふたロック表示

- 点灯中……上ぶたはロックされ開きません。
- 点滅中……ロック動作開始～完了までの間、または解除中です。
- 消灯中……上ぶたを開けることができます。

解除方法 ➡ P6・34

電源 切 / 入

- 電源の「入」「切」に
- オートオフ機能 (自動的に電源が切れます)
- 運転終了時 ……………約5秒後
凍結防止(残水排水)設定時は、10分後に切れます。➡ P35
- スタートせずに放置したとき
……………10分後
- 電源「入」にすると記憶しているコースのランプが点灯します。➡ P13



風乾燥

➡ P26~27

- 洗濯物の干し時間を短縮したいときに
- 洗濯物の種類に応じて時間を選びます。

コース

- コースを選ぶときに洗濯物の種類や汚れに応じて選びます。
- 選んだコースのランプが点灯します。

スタート／一時停止

- スタートするときに
- 一時停止するときに再び押しと運転を再開します。
- 運転中に上ぶたのロックを解除するときに ➡ P6



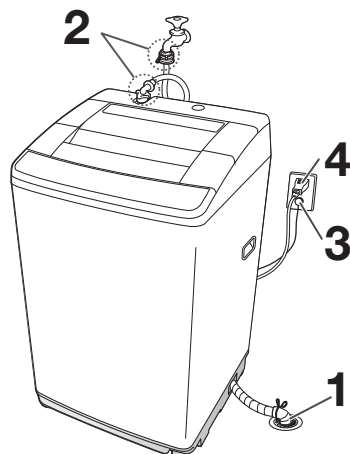
お知らせ

- ボタン操作で各種設定(終了ブザー音を消す、チャイルドロックなど)をすることができます。このようなときは ➡ P33~35

洗濯の前に

本体の準備

- 1 排水ホースを排水口に差し込む
●排水ホースの抜けがないか確認してください。
- 2 給水ホースをつなぎ、水栓を開ける
●マジックつぎ手や給水ホースの接続部などから、水もれがないか確認してください。
- 3 アースを取り付ける
- 4 電源プラグをコンセントに差し込む



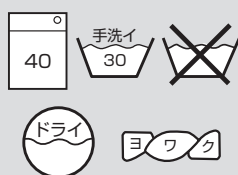
■詳しくは、「据え付け」をご覧ください。➡ P39~45

■風呂水を使うとき ➡ P30

洗濯物の準備

洗濯物を確認する

衣類の取り扱い 絵表示に従う



髪の毛・ペット の毛は落とす



- 本体の故障を防ぐためです。

飾りのある衣類、 起毛素材の衣類 は裏返して洗う

- 衣類の傷み、毛玉を防止するためです。



ひもは結ぶ

ボタンは留める

ファスナーは閉める

マジックテープは留める

- 衣類や本体を傷つける原因になります。



ポケットの中に何も入っていないことを確認する

カーテンフック、ワイシャツのプラスチッククリップ などは必ず取り除く

- 排水経路にゴミや異物が詰まり故障の原因、異常音の原因、衣類を傷める原因になります。



衣類の 取り扱い絵表示 (例)



40℃以下で洗濯機で洗濯ができる



40℃以下で洗濯機の弱水流で洗濯ができる



30℃以下で弱い手洗いがよい



水洗いはできない



ドライクリーニングができる



塩素系漂白剤による漂白はできない



洗濯機で脱水するときは、短時間にする



ハンガーなどに干しをするのがよい



平らなところに広げて干すのがよい



日陰で平らなところに広げて干すのがよい

汚れがひどいものは前処理をする

しみ汚れ

- 酸素系液体漂白剤や専用洗剤などを塗る
- 食べ物のしみの場合、付いたらすぐに汚れを取り除く
- 飲料水・化粧水が付着した衣類は長時間放置せず、すぐに洗い流す (ピンク色に変色する原因)



えり・そで汚れ

- そで口・えりなどの汚れは、専用洗剤を塗る
- または、石けんや洗剤液をつけて、やさしくブラッシングする



泥や砂汚れ

- 石けんや専用洗剤をつけてもみ洗いをする
- ブラシなどで落とす (本体の故障を防ぐため)



洗濯物を仕分ける

新しい色柄物・色落ちしやすいもの

➡ 分け洗する

■色落ち確認方法

洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認する



糸くずの付着が気になる衣類

- ➡
- タオル・バスタオルとは、分けて洗う
 - 市販の糸くず防止ネットや細かい網目の洗濯ネットに入れて洗う
 - 裏返して洗う

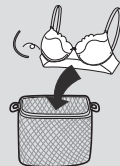
デリケートな衣類

➡ 洗濯ネットに入れて「ドライ」コースで洗う

- レースのついた衣類、ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊のうす物 など



- ワイヤー入りのブラジャーは、必ず市販の洗濯ネット（細かい網目）に入れる
- ワイヤーが飛び出し、本体や他の洗濯物を傷める原因になります。



ご注意

- ワイヤーなどの芯材が入った洗濯ネットは、使わないでください。
 - 洗濯ネットに衣類を詰め込みすぎないでください。
 - 大きめの洗濯ネットを使用したり、複数の洗濯ネットを入れた場合は、振動が大きくなったり、脱水ができないことがあります。
- ➡一時停止して洗濯・脱水槽内の洗濯物の片寄りを直してください。

洗濯物の重さの目安

コースによって洗濯容量が異なります。下表を参考にして洗濯容量を超えないようご注意ください。

約50g	くつ下 (混紡)		ブリーフ (綿 100%)	
約110g	半袖肌着 (綿 100%)			
約200g	ワイシャツ (混紡)		ブラウス (混紡)	
約300g	セーター (混紡)		バスタオル (綿 100%)	
約500g	パジャマ上・下 (綿 100%)			
約600g	ジーンズ (綿 100%)			
約800g	作業服上・下 (混紡)			

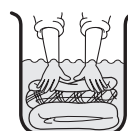
洗濯物の入れかた

水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れる

- 水に浮きやすいもの：細かい網目の洗濯ネットに入れたもの、化繊100%、混紡衣類など
- かさばるもの：カーテンなどの大物、ジーンズ・柔道着など厚手の衣類

水に浮きやすいものやかさばるものは浮かないように均一によく押し込む

- 洗濯物が浮いていたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。



洗濯物はいれすぎない

給水時に水が飛び散り床がぬれる・汚れがよく落ちない・脱水時にはみ出して洗濯物や本体が破損する原因になります。

洗濯・風乾燥の動き

標準コース+風乾燥の場合

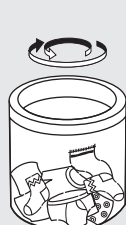
布量検知

洗い

すすぎ

脱水

風乾燥



給水
洗剤を入れたる



排水

脱水

給水

シャワーすすぎ

排水

脱水

給水

ためすすぎ

排水

脱水

給水

ためすすぎ

排水

脱水

給水

ためすすぎ

排水

脱水

給水

ためすすぎ

排水

脱水

給水

ためすすぎ

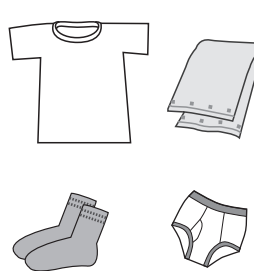
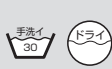
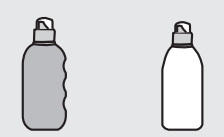
排水

運転終了後
すぐに干す

ふたロック

コースの選びかた

洗濯物の種類や汚れにあわせてコースを選んでください。

洗濯物の種類	こんなときに	コース	洗濯容量	使用できる洗剤類
普段の衣類 Tシャツ、タオル類、パジャマ、くつ下、ワイシャツ、下着、ズボンなど 	普段の洗濯に	標準 ➡ P18	8.0kg以下 [7.0kg以下]	 粉末合成洗剤 液体洗剤  ソフト仕上剤 漂白剤
	軽い汚れを手早く	おいそぎ ➡ P18		
	自分の運転を記憶させる	自分流 ➡ P20		
	がんこな汚れをきれいに	念入り ➡ P18	4.0kg以下	 超濃縮液体洗剤※ ソフト仕上剤 漂白剤
	部屋干し時間の短縮に	部屋干し ➡ P18		
	超濃縮液体洗剤※使用時に	すすぎ1回 ➡ P18		
デリケートな衣類 セーター、カーディガン、ランジェリー類、スカート、ブラウス、学生服、スラックスなど 	 表示のある衣類など デリケートな衣類に	ドライ ➡ P21	1.5kg以下	 液体中性洗剤 ソフト仕上剤
	 表示のある毛布やふとん、シーツなどの大物に	毛布 ➡ P24	毛布 4.5kg以下 [4.2kg以下] 綿毛布 6.0kg以下 夏掛けふとん 羽毛掛けふとん 1.8kg以下	 粉末合成洗剤 液体洗剤 ソフト仕上剤 漂白剤
洗濯・脱水槽のお手入れ 洗濯物はいれないでください	石けんカスや黒カビの発生が気になったら	槽洗浄 ➡ P38	洗濯物はいれない	 洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1)
	黒カビの予防に	槽乾燥 ➡ P38		

洗濯・脱水槽内に黒カビが発生すると洗濯物に茶かっ色、または、黒い汚れがつくことがあります。必要に応じて、槽洗浄コース・槽乾燥コースでお手入れください。

【 】は AQW-V700E の場合

※超濃縮液体洗剤：すすぎ 1 回と表記されている液体洗剤

予約	風呂水	やわらか脱水	風乾燥
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	○	○
○	○	—	○
○	○	○	○
—	○	—	—
○	○	○	—
—	—	—	—
—	—	—	—

コース内容と所要時間 ➡ P16~17

記憶機能

スタートから約40秒後に自動的に運転したコースを記憶します。

次回

電源
切/入

記憶しているコースのランプが点灯します。

スタート
一時停止

ワンタッチでスタートができます。

記憶するコース

「標準」「すすぎ 1 回」「おいそぎ」「自分流」「念入り」コース



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも、記憶しています。
-    を押して変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。➡ P20
- 前回の、風呂水の使用行程は 、風乾燥時間は  を押すと、それぞれ表示されます。

布量検知 (洗濯量の計測)

スタート
一時停止

を押すと、自動的に洗濯量を調べ、水量ランプが点灯します。

水のない状態で、パルセーターが回転して布量検知をします。水量を参考に洗剤類を入れてください。

布量検知するコース

「標準」「すすぎ 1 回」「おいそぎ」「部屋干し」「自分流」「念入り」コース



お知らせ

- 洗濯・脱水槽内に入る実際の水量は無段階のため、水量ランプの表示と異なることがあります。
- 自動設定水量は、少なめや多めに調節できます。➡ P34
- 必要に応じて、 で水量を変更してください。

洗濯・脱水槽内にはじめて水が入っている場合

洗濯物がぬれている場合

水が底から約 5cm 以上入っている場合

お好み設定で「すすぎ」からスタートした場合

布量を多めに判定します

布量検知をしません

「標準」「すすぎ 1 回」「部屋干し」「自分流」コース ➡ 51L を表示
「おいそぎ」「念入り」コース ➡ 64L【55L】を表示

【 】は AQW-V700E の場合

洗剤類の使いかた

使用量（目安）

水量	洗濯量	洗剤の 目安※	合成洗剤						粉石 けん	ソフト仕上剤			酸素系液体 漂白剤	
			粉末		液体									
水 30L に対して														
20g	25g	超濃縮 タイプ 10mL	20mL	25mL	中性洗剤 40mL	40g	7mL	10mL	20mL	20mL	40mL			
64L (AQW-V800E)	8.0kg 以下		43g	53g	21mL	43mL	53mL	85mL	85g	15mL	21mL	43mL	43mL	85mL
55L (AQW-V700E)	7.0kg 以下		37g	46g	18mL	37mL	46mL	73mL	73g	13mL	18mL	37mL	37mL	73mL
51L	6.0kg 以下		34g	43g	17mL	34mL	43mL	68mL	68g	12mL	17mL	34mL	34mL	68mL
40L	4.0kg 以下		27g	33g	13mL	27mL	33mL	53mL	53g	9mL	13mL	27mL	27mL	53mL
32L	2.0kg 以下		21g	27g	11mL	21mL	27mL	43mL	43g	7mL	11mL	21mL	21mL	43mL
15L	0.5kg 以下		10g	13g	5mL	10mL	13mL	20mL	20g	4mL	5mL	10mL	10mL	20mL

※洗剤の目安は、コンパクトタイプの粉末合成洗剤（水30Lに対して20g）に同梱されているスプーン（すりきり1杯約47gのもの）を基準にしています。

- 「すすぎ 1 回」コースは、超濃縮液体洗剤（すすぎ 1 回と表記されている液体洗剤）をお使いください。それ以外の洗剤を使用した場合、すすぎが不十分になります。
- 「おいそぎ」コースでの洗剤の使用量は、上の表の 7 割程度が適当です。
- 「ドライ」コースでの洗剤の使用量は、洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤によりスプーン 1 杯の洗剤量が異なります。お使いの洗剤容器の「使用量の目安」に従ってください。
- 洗剤は、洗濯量と汚れの程度に応じて入れてください。
 - ・ 汚れが多い場合は洗剤量を増やし、軽い汚れの場合は洗剤量を控えめにしてください。
 - ・ 洗剤は、入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。
 - ・ 特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるので入れすぎにご注意ください。
- 洗濯量は、JIS（日本工業規格）規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ・大きさ・種類により洗える量が変わります。布の動きが悪いときは、洗濯量や水量を調節してください。

軽い汚れとは、脂分をほとんど含まない汗やほこりのような汚れのことです

粉石けん

溶け残りを防ぐため、あらかじめ溶かしてください

洗濯・脱水槽内で溶かす場合

- 1 水栓を開き、電源を入れる
- 2 で「標準」を選び、
 「15L」・ 「3分」を設定する → P28
- 3 スタートして、上ぶたを閉める
- 4 給水が止まったら、 で一時停止して、
粉石けんを「洗濯・脱水槽」内に均等に入れる
- 5 上ぶたを閉めて、再び スタートする
 - ・ 運転終了後、電源を入れ直し、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。

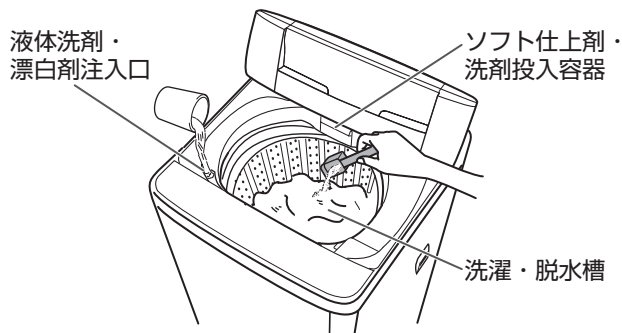
溶けにくい場合

- 1 バケツなどに約30℃のぬるま湯を約5L入れる
- 2 十分かきまわしながら、
粉石けんを少しずつ入れる
- 3 固まったり、粒が残ったりしないように
よくかきまぜ、「洗濯・脱水槽」に入れる
 - ・ 水栓を開き、電源を入れ、使用するコースや水量を設定し、洗濯を始めてください。



お願い

- ・ 粉石けんは、合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく黄ばみや臭いの原因になります。すすぎは十分に行ってください。
- ・ 使用量が多すぎたり、水温が低いと完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯・脱水槽内に残った粉石けんが浮き上がり洗濯物を汚すことがあります。その場合は、洗濯槽クリーナー(SWCLEAN-1)を使って「槽洗浄」コースでお手入れしてください。→ P38
- ・ 予約時は、粉石けんを使用しないでください。（固まる恐れ）



洗剤

粉末洗剤

「洗濯・脱水槽」に均等に入れてください。

液体洗剤

溶けやすくするため、洗剤と同量の水でうすめて、「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れてください。



お願い

- 洗剤は、入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になります。
- 溶けにくい洗剤は十分に水で溶かしてから入れてください。
- 固まった洗剤は砕いてから入れてください。
- ジェルボール型洗剤は、「洗濯・脱水槽」に直接入れてください。
- 予約時の洗剤の入れかた ➡ P32

漂白剤

粉末漂白剤

「洗濯・脱水槽」に均等に入れてください。

液体漂白剤

3倍の量の水でうすめて、「液体洗剤・漂白剤注入口」に入れてください。



お願い

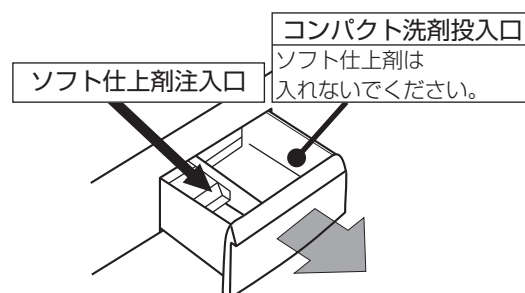
- 粉末漂白剤の使用量と使いかたは容器の表示に従ってください。
- 塩素系漂白剤を直接、洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけたりしないでください。(変色・布破れの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- 予約時は酸素系漂白剤を使用してください。

ソフト仕上剤

洗濯前に「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」に入れてください。

- 洗濯前に入れておくと、最終のすすぎで自動的に投入されます。
- すすぎ回数が1回でも自動的に投入されます。

1 「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」を引き出す



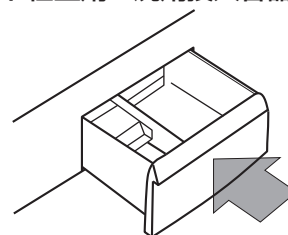
2 「ソフト仕上剤注入口」にソフト仕上剤を入れる

- 濃縮タイプは、2倍の量の水でうすめ、よく溶かしてから入れてください。(固まる恐れ)



- 「ソフト仕上剤注入口」の「満量」位置以上に入れないでください。ソフト仕上剤がすぐ流れ出て、洗濯物に直接かかりシミになる場合があります。

3 「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」を閉める



- 「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」は確実に閉めてください。

お願い

- ソフト仕上剤は、入れすぎないでください。(衣類の黒ずみの原因)
- 操作パネル部にこぼさないようにしてください。
- ソフト仕上剤を入れた後、長時間(12時間以上)放置しないでください。ソフト仕上剤が固まる場合があります。

ご注意

- 重曹は使用しないでください。(故障の原因)

コース内容と所要時間

【 】は AQW-V700E の場合

自動設定の内容

コース	容量 (上限)	水量	洗い (約)	すすぎ	脱水 (約)	風乾燥 (約)	所要時間 (約)
標準 ➡ P18	8.0kg 【7.0kg】	15L ~ 64L 【15L ~ 55L】	7 ~ 8 分	2 回 〔シャワー + ため〕	7 分	——	26 ~ 38 分 【26 ~ 37 分】
すすぎ 1 回 ➡ P18			7 ~ 8 分	1 回 〔ため〕	7 分	——	28 ~ 35 分 【28 ~ 34 分】
おいそぎ ➡ P18			5 ~ 6 分	注水 2 回 〔シャワー + 注水〕	5 分	——	22 ~ 28 分 【22 ~ 27 分】
自分流 ➡ P20			設定内容による				
念入り ➡ P18			10 ~ 12 分	注水 2 回	8 分	——	42 ~ 52 分 【42 ~ 51 分】
部屋干し ➡ P18	4.0kg	40L (自動設定水量) 64L 【55L】・ 51L・32L に 切り換え可	7 ~ 8 分	2 回 〔シャワー + ため〕	変更 できない	30 分	49 ~ 61 分 【49 ~ 60 分】
ドライ ➡ P21	1.5kg		4 分	注水 2 回*	1 分	——	23 ~ 27 分 【23 ~ 26 分】
毛布 ➡ P24	毛布 : 4.5kg 【4.2kg】 綿毛布 : 6.0kg ふとん : 1.8kg		12 分	注水 2 回*	8 分	——	52 ~ 53 分 【52 分】
槽洗浄 ➡ P38	——	変更できない	つけおき 11 時間 + 洗い 5 分	注水 2 回 + シャワー 45 秒	変更 できない	30 分	約 12 時間
槽乾燥 ➡ P38	——	——	——			30 分	30 分

※注水すすぎの 2 回目は、始めにためすすぎをします。(ソフト仕上剤の効果を出すため)



お知らせ

- 「標準」「すすぎ 1 回」「部屋干し」「自分流」コースの布量検知では最高水量は 51L になります。
64L 【55L】は手動設定のみとなります。
- 所要時間は、水道水圧・排水条件などにより変わります。給水量が毎分 15L のときの目安です。
- 風乾燥を設定した場合は、脱水は自動設定され変更できません。
- シャワーすすぎ時、給水量が少なく (毎分約 5L 以下)、すすぎ具合が不十分なときは、自動的に
ためすすぎを 1 回追加します。

お好み設定できる内容

洗い	すすぎ	脱水	風乾燥
15 分 10 分 6 分 3 分 なし (消灯)	注水 3 回 3 回 注水 2 回 2 回 注水 1 回 1 回 なし (消灯)	12 分 7 分 3 分 0.5 分 なし (消灯) やわらか脱水 (全点灯)	3.5 時間 2 時間 1 時間 0.5 時間 なし(消灯)
		変更できない	3.5 時間 2 時間 1 時間 0.5 時間
		3 分 0.5 分 なし (消灯)	設定 できない
		12 分 7 分 3 分 0.5 分 なし (消灯) やわらか脱水 (全点灯)	
		槽洗浄は、コース内容を変更できない	
槽乾燥は、コース内容を変更できない			

すすぎの種類

すすぎの前に排水して、脱水します。

シャワーすすぎ



洗濯・脱水槽をゆっくり回り給水と排水を同時に行いすすぐ

ためすすぎ



設定水位まで給水後、水をためてすすぐ

注水すすぎ



設定水位まで給水後、水を注水しながらすすぐ

洗濯する

標準コース

綿素材の下着などの普段着を洗濯したいときに

すすぎ1回コース

超濃縮液体洗剤（すすぎ1回と表記されている液体洗剤）を使用するときに

- すすぎ1回で終了するため、時間短縮と節水ができます。

ご注意

超濃縮液体洗剤（すすぎ1回と表記されている液体洗剤）以外を使用した場合、すすぎが不十分になります。

おいそぎコース

軽い汚れの衣類を手早く洗濯したいときに

部屋干しコース

部屋干し時間を短縮したいときに

- 風乾燥運転を30分行います。

念入りコース

がんこな汚れをきれいに洗濯したいときに

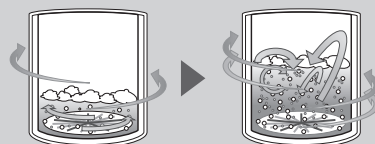


お知らせ

- 「標準」「すすぎ1回」「部屋干し」「念入り」コースは、洗いの始めに **インバーターQuick洗淨** をします。

インバーターQuick洗淨

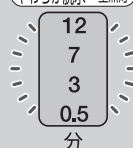
高濃度の洗濯液を繊維の奥まで浸透させるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。



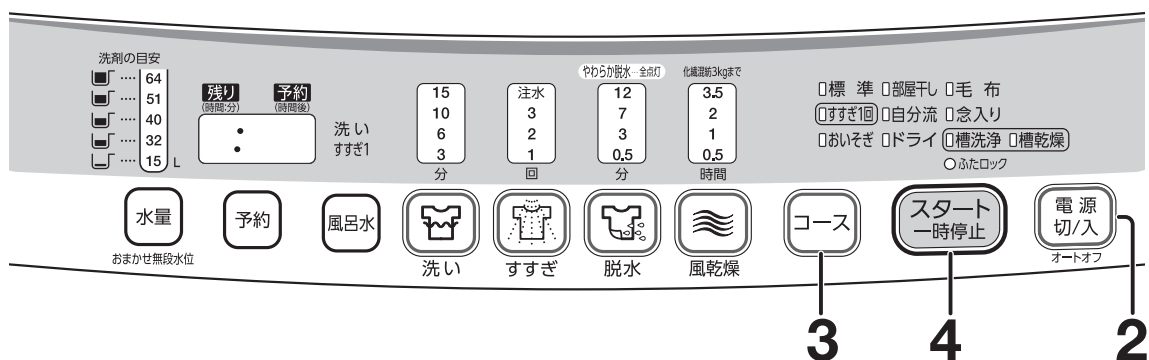
やわらか脱水

脱水回転数をおさえて、やさしく脱水します。
綿素材やデリケートな衣類の脱水時、シワや型崩れをおさえて仕上げます。

やわらか脱水…全点灯



- 「やわらか脱水」を設定するときは、脱水時間を全て点灯させてください。
- 風乾燥を設定したときは、設定できません。
- 「部屋干し」「ドライ」コースでは、設定できません。



洗濯容量

AQW-V800E 8.0 kg 以下

AQW-V700E 7.0 kg 以下

部屋干しコースのみ 4.0 kg 以下

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風呂水 風乾燥 を設定してください。

4 スタート一時停止 スタートする

布量検知

➡P13

- 水のない状態でパルセーターが回転し、布量検知を開始します。

検知中表示

--:--

- 検知後に水量・洗濯行程内容・残時間を表示し、給水が始まります。

5 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 粉末合成洗剤は、溶け残り防止のため洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤 ➡ P15

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

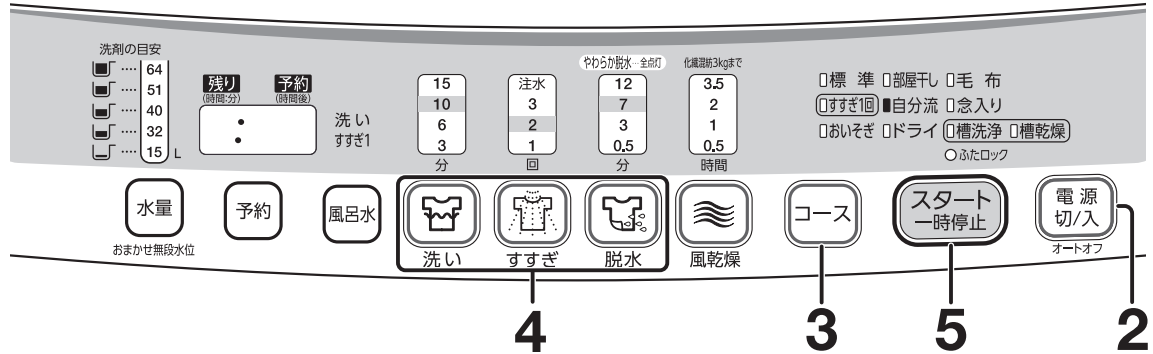
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

標準・すすぎ1回・おいそぎ・部屋干し・念入りコース

自分流の運転内容を記憶させる

自分流コース

お好みの運転内容を記憶させることができます。
次からは「自分流」を選ぶと前回設定した運転内容で運転することができます。
「水量」と「予約」は、記憶しません。



洗濯容量

AQW-V800E	8.0 kg 以下
AQW-V700E	7.0 kg 以下

購入時の設定

洗 い	7分
すすぎ	2回 〔シャワー+ため〕
脱 水	7分



お知らせ

- 洗いの始めに **インバーターQuick洗淨** をします。 ➡ P18
- スタートして約40秒後に前回の内容は消え、新しい内容を記憶します。
- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときも記憶しています。
- 前回の風呂水の設定内容は **風呂水** を押すと表示されます。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

2 **電源切/入** 電源を入れる

3 **コース** 「自分流」を選ぶ

- 記憶している設定内容を表示します。変更がなければ、**5**へ進んでください。

4 **洗い** **すすぎ** **脱水** を押し、

お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する

必要に応じ、**風呂水** **風乾燥** を設定してください。

5 **スタート一時停止** スタートする

- 水のない状態でパルセーターが回転し、水量ランプが点灯します。
布量検知 ➡ P13

6 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 粉末合成洗剤は、溶け残り防止のため洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤 ➡ P15
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

デリケートな衣類を洗濯する

ドライコース

ドライマーク衣類などデリケートな衣類の洗濯に適しています。
衣類の縮みを防ぐためにやさしく洗います。
「風乾燥」「予約」運転はできません。

洗濯できるもの(例)

取り扱い絵表示が、



デリケートな衣類

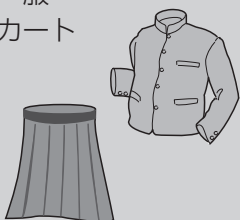
ウール、カシミア
アンゴラのセーター
カーディガンなど



絹、麻のワンピース
ブラウス、シャツなど



学生服、セーラー服
スラックス、スカート
ジャンパー
カーテンなど



洗濯できないもの(例)

取り扱い絵表示が、  の衣類

芯地を多く使っており、型くずれするもの
ネクタイ、ジャケット、スーツなど

水につけるだけで著しい収縮や変色、表面変化を
起こす恐れのある素材や型くずれしやすいもの
レーヨン、キュプラおよびその混紡品、絹、ウールなどの中で
強撚糸使いの生地、ジョーゼット、クレープ、ちりめんなど

毛倒れをするもの ビロードなどのパイル地

表面の凹凸などが消えやすいもの
シワ、エンボス、樹脂加工品など

皮革、毛皮、装飾品のついたもの

和服、和装小物

取り扱い絵表示がないもの、素材が不明なもの
色落ちしやすいもの

防水性のマット・シートや衣類など ➡ P6

洗濯前のチェック

初めて洗う衣類は、色落ちしないか
確かめる

- 洗剤液を含ませた白いタオル
などを目立たない部分に強く
押しあて、タオルに色移りが
ないか確認してください。
- スカーフや外国製の衣類には色落ちしやすい
ものがあります。



毛素材などでブリーツ加工のものは、
開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は
裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

- シミは裏側にタオルをあて
洗剤液をつけ、一定方向に
ブラッシングしてください。
- ポケット周り・そで口・えり・
すその汚れは、洗剤液をつけ
ブラシなどで軽くたたいて
落としてください。

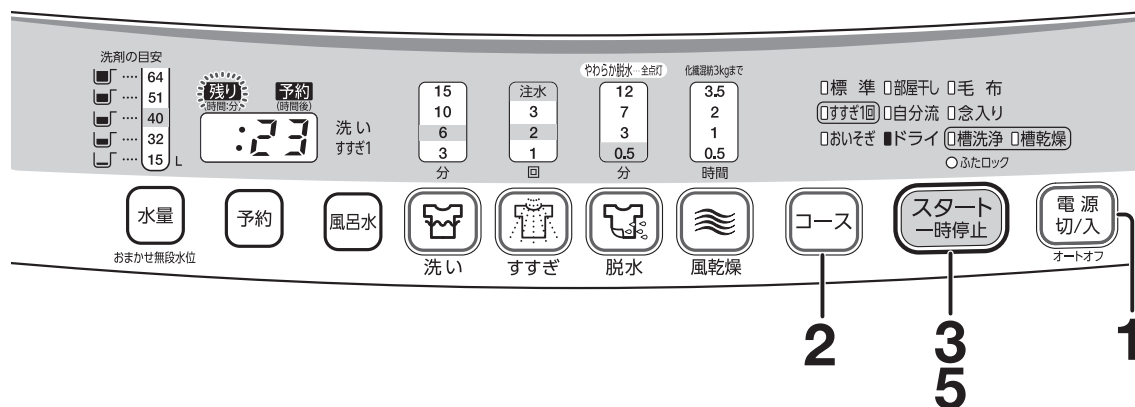


カーテンなどの大物以外は、洗い時間を
6分以内にする

- 自動設定は、4分になっています。
(縮みをおさえるため)
- カーテンのフックは、必ずはずしてください。

デリケートな衣類を洗濯する (つづき)

ドライコース



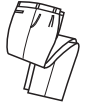
洗濯容量 1.5 kg 以下

■ 洗える量の目安

水量	洗える量
64L 【55L】	1.5kg 以下
51L	
40L 自動設定	0.8kg 以下
32L	0.2kg 以下

【 】はAQW-V700Eの場合

■ 重さの目安

		
セーター 約300g	スラックス 約400g	ブラウス 約200g

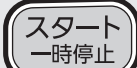
お知らせ

- 水量は40Lに自動設定されます。お好みで水量を変更できますが、15Lは設定できません。(布傷み防止)
- 洗濯終了後、すぐに衣類を取り出してください。長時間放置するとシワや縮みの原因になります。
- 「やわらか脱水」は設定できません。

1  水栓を開き、電源を入れる

2  上ぶたが閉まっていることを確認して「ドライ」を選ぶ

必要に応じ、 を設定してください。

3  を押してスタートし、給水が止まったら、もう一度  を押して、運転を止める

4 上ぶたを開いて、液体中性洗剤を入れ、手で軽く混ぜる

- ドライ衣類を洗うときは、洗濯・脱水槽内の水温を30℃以下にしてください。
- 必要に応じ、ソフト仕上剤を入れます。➡P15
- 上ぶたを開くタイミングにより、「ピピッ」音とともに「」を表示する場合があります。お客さまの安全のため、運転中に上ぶたが開いたことを示す注意表示です。故障ではありません。次の手順のように上ぶたを閉めると運転を再開します。

5  洗濯物をたたんで水中に押し込み、上ぶたを閉めてから、再びスタートする
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

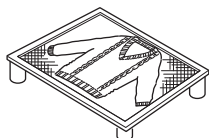
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

ドライマーク衣類の上手な干しかた・アイロン仕上げ

干しかた

- 風通しの良い日陰に干してください。

ウール、アンゴラ、
カシミアなどの
セーター



形を整え、
裏返して平干し

絹、麻などの
ブラウスやワンピース



ハンガー干し

スカート



型を整えてハンガー干し
(伸びやすいものは平干し)

スラックス



折り目を合わせて
ハンガー干し

アイロン仕上げ

- スチーム・ドライやアイロンの温度などは、衣類の取り扱い絵表示に従ってください。
- てかりの出やすいスカート・スラックスやししゅう・ビーズのついたものは当て布をしてください。

■アイロンの表示について



この表示のものは
アイロンがけがで
きません。



アイロンの下に波がある表示は、
当て布をしてアイロンがけをし
てください。

■アイロンの適性温度



約80～120℃
アクリル系
ナイロン



約140～160℃
ポリエステル
毛・絹



約180～210℃
綿・麻

■セーター

全体の仕上げ

スチームアイロンを
軽く浮かせて
スチームをかけ、
形を整える



そで口などの部分仕上げ

手でたて方向に引っ張って形を整える

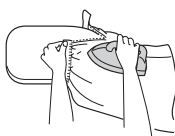
- 伸びきったゴム編み部分には、
たっぷりスチームをかける
- 押さえがけは、
しない



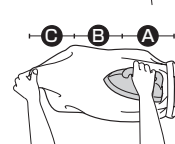
■スカート

- 左手を常に使い、少し引っ張る
ようにするのがポイントです。

1 ファスナー
まわりをかける



2 Aの部分
から順に、
3段階に分
けてかける



3 すそを
微調整する



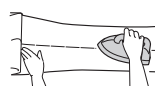
■スラックス

- 左手を常に使い、少し引っ張る
ようにするのがポイントです。

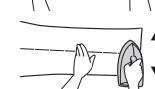
1 ファスナーまわ
りと腰まわりを
プレスする



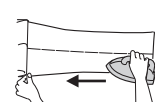
2 センターを
プレスする



3 すそを
プレスする



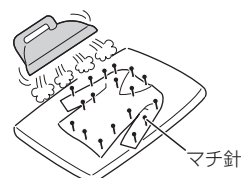
4 前・後の線を
プレスする



縮んだとき

- 1 伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ
- 2 スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかける
- 3 乾くまでそのままにしておく

- 衣類購入時、型紙をとっておくと便利です。



マチ針

毛布・ふとんを洗濯する

毛布コース

毛布・掛けふとんなどの大物の洗濯に適しています。

必ず、大物洗い用洗濯ネット（CN-3）をご使用ください。別売 → P50
使用しないと洗濯物が洗濯・脱水槽からはみ出し、擦れて洗濯物や本体を傷めたり、水が飛び散ったりする恐れがあります。

「風乾燥」運転はできません。

洗濯できるもの

毛布

取り扱い絵表示が  の

- アクリルまたはポリエステル100%の
マイヤー・タフト毛布

大きさ ダブルサイズ（180cm×230cm）以下

洗濯容量 **4.5 kg 以下**
【4.2 kg 以下】

【 】はAQW-V700Eの場合

- 綿毛布

大きさ シングルサイズ（140cm×200cm）以下

洗濯容量 **6.0 kg 以下**
1.5kgのもの 4枚まで

ふとん

取り扱い絵表示が  の

- 中わたがポリエステル100%の夏掛けふとん

大きさ 180cm×210cm以下

洗濯容量 **1.8 kg 以下**
中わた：1kg以下

- 洗濯機で洗えると記載されている羽毛ふとん

大きさ 150cm×210cm以下

洗濯容量 **1.8 kg 以下**

洗濯できないもの

毛布

- 純毛の毛布

- 電気毛布

電気毛布は洗えるものと洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書に従ってください。

- ロングパイル(毛足1cm以上)の毛布

洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

ふとん

- 取り扱い絵表示のないもの

- 側生地がタオル地のもの
(毛足1cm以上)

洗濯すると毛倒れする恐れがあります。

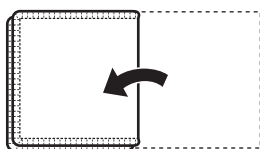
- 中綿がポリエステル、
羽毛以外のもの

洗濯前の準備

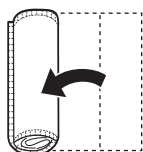
大物洗い用洗濯ネットに入れてください

シングルサイズの場合

- 1 長い方を
2つ折りにする

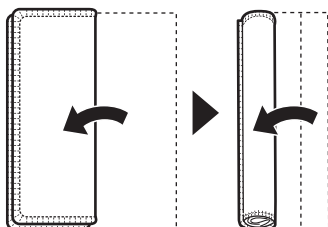


- 2 同じ方向に
3つ折りにする



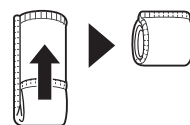
ダブルサイズの場合

- 1 短い方を
2つ折りにする



- 2 同じ方向に
3つ折りにする

- 3 巻く

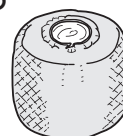


- 4 フチのある方を下にして
洗濯ネットに入れる



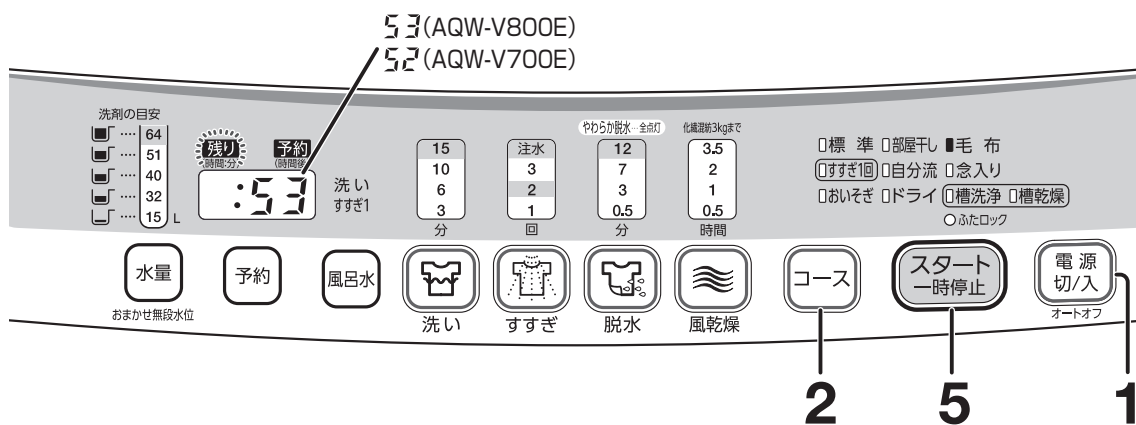
- 5 ひもを固く結んでリボン結びにする

- リボン部分は洗濯ネットと毛布の
間にはさみ込んでください。



お願い

- ゴミや糸くずは、取り除いておいてください。
- 綿毛布を2枚以上入れる場合は、重ねて折りたたんでください。



お知らせ

- 水量は64L【55L】に自動設定されます。51Lに変更することができます。

【 】はAQW-V700Eの場合

ご注意

- 洗剤は、入れすぎないようにしてください。入れすぎると溶けずに残ることがあります。
- 夏掛けふとん・羽毛掛けふとんは、水に浮かないように均一によく押し込んでください。

1



水栓を開き、電源を入れる

2



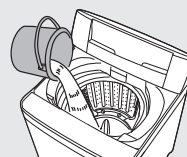
「毛布」を選ぶ

必要に応じ、風呂水を設定してください。

3

洗剤を入れる

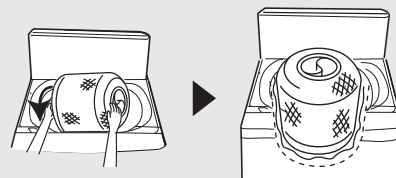
- 粉末合成洗剤は、溶け残りをなくすため、約30℃のぬるま湯(約5L)に入れ、よく溶かしてください。溶かさずに入れると、白く残ることがあります。
- 液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤 ➡ P15



4

洗濯ネットに入れた毛布・ふとんを入れる

- 横向きに入れ、洗濯・脱水槽内で、洗濯ネットの口側が上になるように起こすと、入れやすくなります。



5



スタートし、上ぶたを閉める

(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗濯が終わったら

取り出すときは

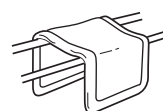
洗濯ネットのひもをほどき、毛布・掛けふとんの中心部を持って引き出す



乾燥は

風通しのよい日陰で自然乾燥、または毛布乾燥機能のある衣類乾燥機で乾燥する

- 毛布は生乾きのうちにブラッシングするときれいに仕上がります。
- 綿毛布・掛けふとんの乾燥は、その取り扱い絵表示に従ってください。



風乾燥をする

洗濯・脱水槽の高速回転で大量の風をとりこみ、ヒーターを使わない省エネ方式で洗濯物の水分を飛ばします。少量の化繊混紡衣類の乾燥や、洗濯物の干し時間の短縮に使用します。

「ドライ」「毛布」コースは、設定できません。

- 洗濯物の量・種類、気温、湿度、設置環境により仕上がり具合が変わります。
- 乾きムラや乾燥不足があるときは、その程度に応じて再度運転してください。
- ヒーターを使わないため、乾いていても洗濯物が冷たいので、乾いていないように感じる場合があります。

風乾燥できるもの

(例)



トレーニング
ウェア



ワイシャツ



作業服

ほぼ乾燥できる容量：化繊混紡 3kg以下

干し時間を短縮できる容量：4kg以下

風乾燥できないもの

下記の取り扱い絵表示のある衣類



色落ちしやすい衣類

ウールの衣類

シワが気になる衣類 (綿100%シャツなど)

型くずれしやすい衣類 (肩パット入りなど)

防水性のマット・シートや衣類など → P6

毛布・掛けふとん・シーツ

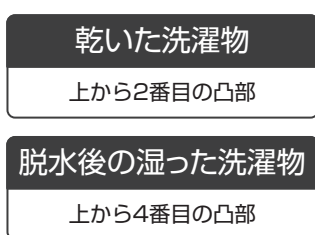
風乾燥時間と洗濯物（種類・容量）の目安

風乾燥時間	化繊混紡・化繊の乾燥に	干し時間の短縮に
3.5時間	化繊混紡の衣類 3kg以下	綿の洗濯物が多いときなどに (タオルなど)
2時間	化繊の衣類 1.5kg以下	混紡の洗濯物が多いときなどに (ワイシャツなど)
1時間	化繊の衣類 500g以下	化繊の洗濯物が多いときなどに (ジャージなど)
0.5時間	—	

4kg以下

3kgの目安

軽く押さえて入れたとき

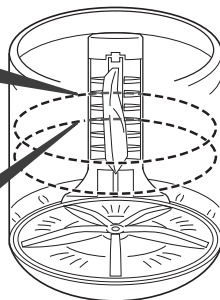


乾いた洗濯物

上から2番目の凸部

脱水後の湿った洗濯物

上から4番目の凸部

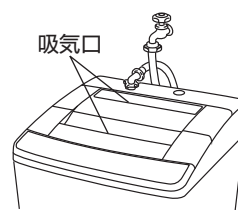


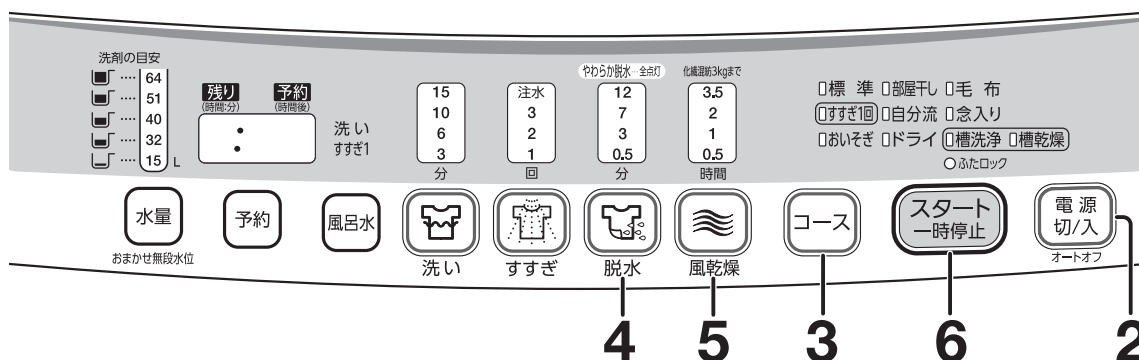
ご注意

- 洗濯物の入れすぎは、乾燥不足や、シワ、洗濯物の飛び出しによる破れの原因になります。
- フリースなど厚手の衣類を風乾燥するときは、容量を2kg以下にしてください。運転中に飛び出し、破れる原因になります。

お願い

- 上ぶたに風乾燥用の吸気口があります。吸気口の上に物を置かないようにしてください。
- 定期的に吸気口をお手入れしてください。目詰まりすると「風乾燥」の性能が低下します。→ P37





お知らせ

- 洗濯物をほぐすために定期的にかくはん運転をします。
- スタートして約40秒後に風乾燥時間を記憶します。電源を入れ、を押すと前回使用した時間が点灯します。
- 自分流コースでは「風乾燥」を記憶します。
- 脱水は自動的に0.5分に設定され変更できません。また「やわらか脱水」は設定できません。

洗濯コース+風乾燥

1 水栓を開く

2 洗濯物を入れ、電源を入れる

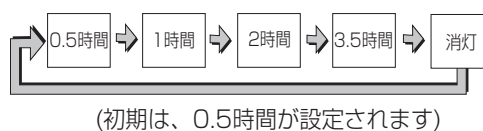
- 風乾燥運転のみの場合、洗濯物をほぐして片寄らないように入れてください。
→ 振動が少なく乾きが早くなります。

3 使用するコースを選ぶ

3 上ぶたを閉め「標準」を選ぶ

4 「脱水」を選ぶ

5 風乾燥時間を選ぶ



6 スタートする

7 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

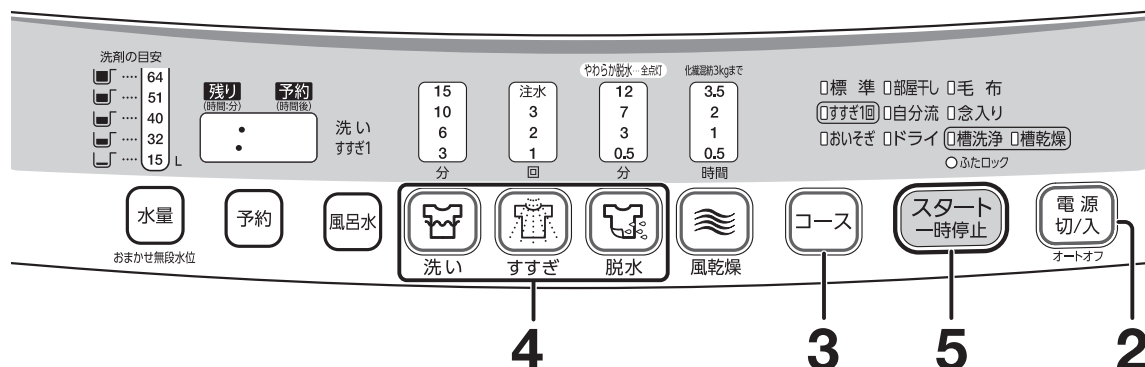
- 必要に応じ、ソフト仕上剤、漂白剤を入れます。→P15
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

8 ブザーが鳴ったら、運転終了

9 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除する

コースの運転内容を変更する【好み設定】

各コースの運転内容をお好みで変更して、「洗い」「すすぎ」「脱水」を個別に組み合わせたり、時間やすすぎ回数・方法などの内容を変更したりできます。
変更した内容は記憶しません。



お知らせ

- 変更した内容は記憶しません。記憶させたいときは、「自分流」コースをご利用ください。
- すすぎや脱水から始めるときは、洗濯物の片寄りによる異常振動を防ぐため、洗濯物は均等に入れ、上から手で押さえてください。「U3」表示の場合は、再度洗濯物を均等に入れ直してください。
- 「ドライ」「毛布」コースで注水すすぎを設定した場合、ソフト仕上剤の効果を出すため、最終すすぎ時の始めに注水を止めてためすすぎをします。

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「ドライ」⇒P22「毛布」⇒P24～25 コースの場合は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

4 洗いすすぎ脱水 を押し、お好みの時間、すすぎ回数・方法を設定する

必要に応じ、風呂水 風乾燥 を設定してください。

5 スタート一時停止 スタートする

6 給水が始まってから、洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- 粉末合成洗剤は、溶け残り防止のため洗濯・脱水槽内に均等に入れてください。
- 液体洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤 ⇒P15
(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

洗い・すすぎ・脱水の 個別運転



・このボタンを押して、
・時間や回数を設定してください。



・このボタンを押して、
・表示を消灯させてください。

こんなときは	運転内容	標準・すすぎ1回 おいそぎ・念入り	部屋干し・自分流 ドライ・毛布
洗いだけしたいとき	洗いのみ 水は残ります。	洗い	洗い すすぎ 脱水
予洗いしたいとき のりづけしたいとき	洗い→脱水	洗い 脱水	洗い すすぎ 脱水
すすぎの水を再利用したいとき 脱水しない方がよいもの すぐ干さないとき	洗い→すすぎ 水は残ります。	洗い すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすぎだけしたいとき	すすぎのみ 排水→脱水から始めます。 水は残ります。	すすぎ	洗い すすぎ 脱水
すすいで脱水したいとき	すすぎ→脱水 排水→脱水から始めます。	すすぎ 脱水	洗い すすぎ 脱水
脱水だけしたいとき	脱水のみ 水があれば排水から始めます。	脱水	洗い すすぎ 脱水
排水だけしたいとき	排水のみ	洗濯・脱水槽内の水を排水したい ➡ P33	

- ・「部屋干し」コースでは、「脱水」「風乾燥」を消灯させることはできません。
- ・風乾燥を設定したときは、脱水時間は自動設定され変更できません。

コースの運転内容を変更する

洗い・すすぎ・脱水の 内容の変更

設定できる内容は、コースにより異なります。➡P17

洗い	すすぎ	標準・すすぎ1回 おいそぎ・部屋干し 自分流	ドライ・毛布 念入り	脱水
6分	1回	ため1回	ため1回	12分 厚物
↓	↓	↓	↓	↓
10分 普通の 汚れもの	注水1回	注水1回	注水1回	やわらか脱水※ (全点灯) シワに なりやすいもの
↓	↓	↓	↓	↓
15分 汚れの ひどいもの	2回	シャワー1回+ため1回	ため2回	なし (消灯) 脱水なし
↓	↓	↓	↓	↓
なし (消灯) 洗いなし	注水2回	シャワー1回+注水1回	注水2回	0.5分 化繊
↓	↓	↓	↓	↓
3分 汚れの 少ないもの	3回	ため3回	ため3回	3分
	注水3回	注水3回	注水3回	↓
	なし (消灯)	すすぎなし	すすぎなし	7分 普通の洗濯物

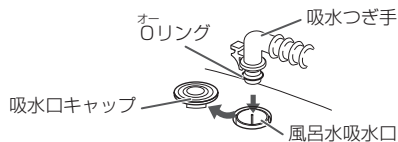
※やわらか脱水 ➡ P18

風呂水を使って洗濯する

風呂水吸水ホースの準備

1 吸水口キャップをはずし、吸水つぎ手を風呂水吸水口に差し込む

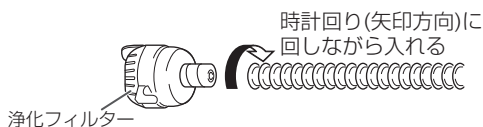
- 吸水口キャップはなくさないよう保管してください。
- 上に持ち上げてはずれないか確認してください。
- Oリングは、はずしたり傷つけたりしないでください。吸水できなくなります。



2 風呂水吸水ホースの長さを調整し、浄化フィルターを差し込む

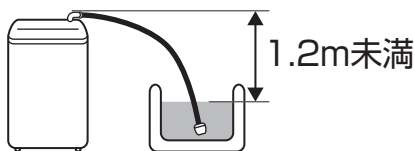
- 吸水中は風呂水吸水ホースが垂れ下がるため、長めに調整してください。

長い場合…浄化フィルター側を切る
短い場合…別売の風呂水吸水ホースを使う
別売 → P50



3 浄化フィルターを浴槽に沈める

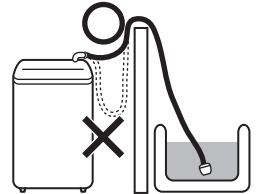
- 風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さは、1.2m未満にしてください。



セット時のご注意

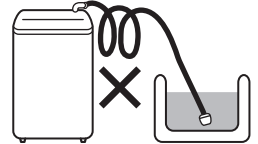
▶ 高いかべを越えるときは、たるみをなくす

- 吸水できません。



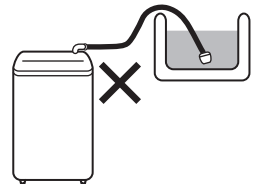
▶ 巻いたまま使用しない

- 吸水できません。



▶ 本体が浴槽の水面より低い場所では使用しない

- サイフォン現象により、水があふれます。



▶ 浄化フィルターが浮き上がらないようにする

- 吸水中は水の重さで風呂水吸水ホースが垂れ下がり浄化フィルターが浮き上がりやすくなります。おもりなどで浮き上がらないようにしてください。

▶ 風呂水吸水ホースを傷つけない

- 吸水できません。
- ▶ 引き戸などで、はさまない
- ▶ 無理な力をかけたり、引っ張ったり、ふんだりしない
- ▶ コンクリート角やとがった金属物 (サッシ窓や浴室ドア) とのこすれに気をつける

風呂水吸水ホースの片付け

使用しないときは、本体から風呂水吸水ホースを取りはずしてください。

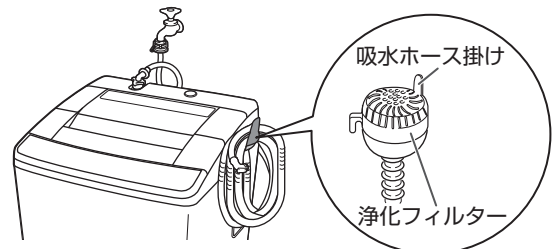
1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、本体から吸水つぎ手を取りはずし風呂水吸水ホース内の残水を抜く

お手入れ 風呂水吸水口 1・2 → P36

- 洗濯物は洗濯・脱水槽から出しておいってください。
- 浄化フィルターを浴槽に入れたまま、吸水つぎ手ははずさないでください。

2 風呂水吸水口に吸水口キャップをする

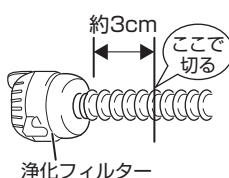
3 浄化フィルターを本体に掛け、吸水ホース掛けを使って、下図のように収納する



浄化フィルターの取りはずしかた

浄化フィルターは一度取り付けると簡単に取りはずせません。取りはずすときは下記の手順に従ってください。

1 浄化フィルターの根元から約3cmのところで風呂水吸水ホースを切断する



2 浄化フィルターに付いている風呂水吸水ホースを取り除く



■風呂水使用行程の設定のしかた

風呂水	表示 点灯 消灯	洗い	すすぎ1
1回押す	洗い すすぎ1	風呂水	水道水
2回押す	洗い すすぎ1	風呂水	風呂水
3回押す	洗い すすぎ1	風呂水は 使用しません	

「すすぎ1」まで風呂水を設定すると

- シャワーすすぎは、ためすすぎまたは注水すすぎに変わります。
（「標準」「おいそぎ」「部屋干し」「自分流」コース）
- 「すすぎ1回」コースも、すすぎが風呂水になります。
- すすぎが2回以上の場合、2回目以降のすすぎは水道水になります。

■はじめは水道水による給水

水道水の給水
（約5秒間）



風呂水の吸水

- 風呂水ポンプへの呼び水のため、風呂水吸水前に水道水が給水されます。
- ホース内の空気を抜くため、風呂水を吸水するまで約1分かかります。



お知らせ

- 「槽洗浄」コースは風呂水設定できません。
- 風呂水がなくなったり、洗濯途中で吸水しなくなった場合は、水道水に切り換わり、選んでいる風呂水洗濯表示を点滅しながら運転を継続します。
- 洗いの始めから風呂水を正しく吸水せずに水道水に切り換わった場合、運転終了後、20分間「U6」が点滅します。⇒ P48
- 「風呂水」はスタートして約40秒後に設定内容を記憶します。電源を入れ、風呂水を押すと前回設定した内容が点灯します。
- お好み設定と風呂水設定が異なる場合は、お好み設定の洗濯内容で進行します。
（例）お好み設定を「洗い」のみ、風呂水設定を「洗い～すすぎ1」にした場合、運転は洗いで終了します。すすぎは行いません。

お願い

- 入浴剤はソフト仕上剤と反応して衣類にうすい変色をおこすことがあります。入浴剤の注意書を確認してください。変色した場合は、すぐに洗剤を入れて洗濯してください。
- 発泡性のある入浴剤では、ポンプ内部の発泡により吸水できない場合があります。

お買い上げ後、初めて使用するときは
水道水による運転を行ってください。

- 本体内蔵の風呂水ポンプの中に、風呂水を吸い上げる運転に必要な一定量の水を給水させるためです。（呼び水）

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 必ず水栓を開けてください。
呼び水や、水道水によるすすぎ時、ソフト仕上剤の投入時、給水中に風呂水がなくなったときに、水道水が必要です。
- 「ドライ」⇒ P22 「毛布」⇒ P24～25 コースの場合は、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。

2 電源切/入 電源を入れる

3 コース 使用するコースを選ぶ

必要に応じ、風乾燥を設定してください。



4 風呂水 風呂水の使用行程を設定する

5 スタート一時停止 スタートする

- 「ドライ」「毛布」コース以外では、水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。布量検知⇒P13

6 給水が始まってから 洗剤を入れ、上ぶたを閉める （上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。）

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約運転をする

運転終了時間を予約できます。

「ドライ」「槽洗浄」「槽乾燥」コースは予約できません。



お知らせ

- 停電時や電源プラグをコンセントから抜いたときは、予約が取り消されます。
- 運転終了時間は、水道水圧・排水条件などで変わります。

お願い

- 水栓からの水もれがないか確認してください。
- 色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。
- 衣類のシワ付き防止のため、運転終了後、すぐに干してください。

粉石けん

固まる場合があるので、使わないでください。

漂白剤

酸素系をお使いください。塩素系は、変色や損傷の原因になるため、使わないでください。

ソフト仕上剤

予約時は長時間放置するため、衣類の上にこぼした場合は、水洗いしてください。
落ちないときは、洗剤をつけてもみ洗いしてください。(シミ・色落ち・傷みの原因)

予約待機中の 運転内容の確認

予約 を押す
(5秒間表示)

予約の取り消し

電源を切る

予約の変更

一度電源を切って
設定しなおす

1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 「毛布」コースでは、洗剤・洗濯物の入れかたが異なります。➡P24~25

2

電源
切/入

電源を入れる

3

コース

使用するコースを選ぶ

必要に応じ、**風呂水** **風乾燥** を設定してください。

4

予約

運転終了時間を設定する

- 最長 12 時間後までを 1 時間単位で予約できます。

5

スタート
一時停止

スタートする

- 「毛布」コース以外では、水のない状態でパルセーターが回転し、水量を表示します。 布量検知 ➡P13

6

洗剤を入れ、上ぶたを閉める

- スタート約 1~2 分後、「予約」表示以外が消灯します。洗剤の目安(水量)を早めに確認してください。(上ぶたが開いていると洗い運転は始まりません。)

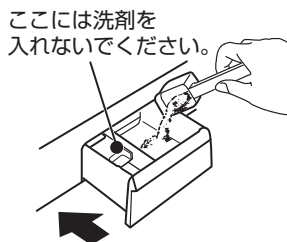
ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

予約時の洗剤の入れかた

コンパクトタイプの粉末合成洗剤

「ソフト仕上剤・洗剤投入容器」を手前に引き出し、容器の右側に洗剤を入れます。容器がぬれている場合は、洗剤がこびりつくため、乾いた布で拭いてから入れてください。



液体洗剤・液体漂白剤・ソフト仕上剤

すぐに洗濯する場合と同じ場所に入れてください。➡P15

ソフト仕上剤・
洗剤投入容器

洗濯・脱水槽

コンパクトタイプ以外の粉末合成洗剤

洗濯物にふれないように白物のハンカチなどに軽く包み、「洗濯・脱水槽」の周辺部に押し込みます。洗剤に含まれている蛍光剤による衣類の変色を防ぐためです。



四隅をつまむ

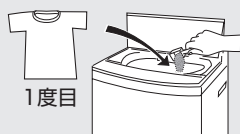
このようなときは

洗濯液を2度使いたい

下記手順とお好み設定⇒P28をお読みください。

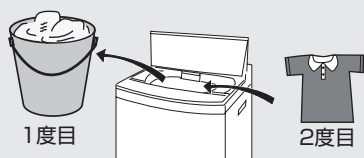
1度目は汚れの少ないもので、
汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

- 1 1度目の洗濯物と洗剤を入れ、
使用するコースで「洗い」のみ運転する



- 2 洗濯物を取り出し、
2度目の洗濯物を入れる

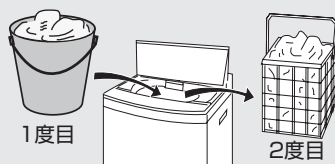
- 洗濯物が洗濯液にひたるよう、上から押さえます。
- 必要に応じて洗剤を追加します。直接、洗濯・脱水槽へ入れてください。



- 3 使用するコースと水量を設定し、
「洗い→すすぎ→脱水」運転をする

- 4 運転終了後、2度目の洗濯物を取り出し、
1度目の洗濯物を戻す

- 洗濯物は均等に入れてください。



- 5 使用するコースと水量を設定し、
「すすぎ→脱水」運転をする

終了ブザー音を消したい

電源「入」の状態です  を約4秒間
押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

再び
鳴らしたい
とき

上記と同じように操作する

- 「ビピッ」と鳴り、設定が完了

洗濯・脱水槽内の水を排水したい

- 1 上ぶたを閉める

- 2 電源「入」の状態です  を約4秒間
押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定が完了

- 3  スタートする

運転途中に変更したい

• 水量

すすぎ終了まで変更できます。

• 洗い・すすぎ・脱水・風乾燥の内容

洗い終了まで変更できます。

その他の変更は、電源を入れ直し、
設定し直してください。

予約
運転
をする

この
よう
な
とき
は

このようなときは (つづき)

自動設定水量を調節したい

自動で決まる水量を、少なめや多めに調節することができます。洗濯をする前にあらかじめ設定してください。

- 1 電源「切」の状態です水量を押しながら、電源を入れ、そのまま水量を約4秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、L: 0を表示します。

- 2 水量を押す

- 押す度に調節する水量が変わります。
- 水量は、洗濯物の量や質・水道水圧により変わります。
- 最低水量15L～最高水量64L【55L】の範囲内で調整されます。

【 】は AQW-V700E の場合

L: 1	+約1～5L
L: 2	+約1～8L
L: 3	+約1～12L
L: 4	+約1～15L
L: 5	+約1～19L
L: -1	-約1～5L
L: -2	-約1～9L
L: -3	-約1～14L
L: 0	初期

- 3 電源を切る

- 電源を切っても、設定内容を記憶しています。

解除

上記と同じように操作する

- L: 0 (初期)に設定する

チャイルドロックを設定したい

子供の安全のため、運転停止中や電源が「切」のときも、上ぶたが開かないようにすることができます。

電源「入」の状態ですコースを約6秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

上記と同じように操作する

- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

- チャイルドロック設定時には、運転スタート前や一時停止中、「UL」を表示します。
- 一度設定すると、電源を切っても解除するまで開けられません。いつでも設定／解除ができます。

のりづけをしたい

使用できるのり

洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系)

- 上記以外は故障の原因になる恐れがあるため、使わないでください。

- 1 水栓を開き、洗濯物を入れる

- 2 電源切/入 電源を入れる

- 3 コースで「標準」を選び、水量(下表参照)・洗い「3分」・

脱水「3分」を設定する

お好み設定 → P28

水量	洗える量
51L	1.5 kg 以下
40L	0.5 kg 以下

- 4 スタート一時停止 スタートして、上ぶたを閉める

- 5 給水が止まったら、スタート一時停止で一時停止して洗濯のりを洗濯・脱水槽内に均等に入れる

- 6 上ぶたを閉めて、再びスタート一時停止 スタートする

- 7 運転終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出す

ご注意

- のりづけした洗濯物は、衣類乾燥機で乾かさないでください。乾燥機のフィルターの目詰まりの原因となります。
- 糸くずフィルターにたまった糸くずを取り除いてください。のりで固まって取れにくくなります。

糸くずフィルター → P37

のりづけ後は洗濯・脱水槽を洗ってください
のりが残っていると、故障の原因になります。

- 1 洗濯物を取り出した後、電源を入れ、

コースで「おいそぎ」を選び

水量「64L」【55L】 洗い「6分」・脱水「3分」

を設定する → P28

【 】は AQW-V700E の場合

- 2 スタート一時停止 スタートして、上ぶたを閉める

凍結の恐れがある

運転終了後も、本体の給水ホースや洗濯・脱水槽内には水が少し残っています。
気温が低くなると、その水が凍結してしまうことがあります。

凍結防止方法

その1 凍結防止(残水排水)設定をする

残っている水を運転終了9分後に、自動で排水します。

- 設定すると運転終了してから10分間「Ud」を表示します。

電源「入」の状態、を
約6秒間押し続ける

- 「ピー」と鳴り、設定完了

解除

上記と同じように操作する

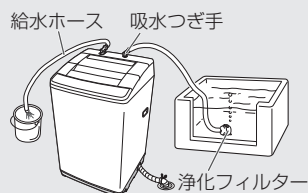
- 「ピピッ」と鳴り、解除完了

その2 給水ホース・風呂水吸水ホース・排水ホースの水を抜く

- 1 水栓を閉め、上ぶたを閉める
- 2 電源を入れ、で「ドライ」を選ぶ
- 3  スタートし、すぐに電源を切る

- 給水ホース内の水を抜き、水圧を下げた水の飛び散りを防ぐためです。

- 4 給水ホースの水栓側をはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける



- 5 浴槽から浄化フィルターを取り出す

- 6 電源を入れ、で「ドライ」を選び
を押す

- 7  スタートし、約1分後に電源を切る

- 風呂水吸水ホース内の残水を吸い上げるためです。

- 8 吸水つぎ手を風呂水吸水口からはずし、バケツなどでホースから出る水を受ける

- 9 電源を入れ、を「ピー」と鳴るまで約4秒間押し続けた後、 スタートする

- 洗濯・脱水槽内の水を排水するためです。

その3 風呂水ポンプ部を保温する

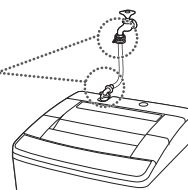
内蔵している風呂水ポンプには常に水が入っています。
本体の後ろ上部に毛布などをかぶせて保温してください。



凍結したときは…

- 1 給水ホースの接続部を蒸しタオルで包む

蒸しタオルで包む



- 2 水栓を閉め、給水ホースをはずし、お湯（50℃未満）につける

- 風呂水吸水ホース・浄化フィルターも同様にお湯につける。



- 3 約2Lのお湯（50℃未満）を洗濯・脱水槽に入れ、約10分間放置する

- 4 給水ホース・風呂水吸水ホースをつないで水栓を開き、下記内容を確認する

- 手でパルセーターが回せるか
- 運転して給水・排水するか
- 風呂水を吸水するか

お願い

風呂水ポンプ・風呂水吸水ホースなどは、凍結した状態で使わないでください。
(故障の原因)

このようなときは

お手入れ

警告

-  本体各部に直接水をかけない
(火災・感電・故障・変形の原因)
-  お手入れの際は、
電源プラグをコンセントから抜く
(感電・けがの原因)

注意

-  浄化フィルターを浴槽に入れたまま、
吸水つぎ手ははずさない
(サイフォン現象により水があふれ出し、
床をぬらす原因)

風呂水吸水 ホース関係



あらかじめ、洗濯物は洗濯・脱水槽
から出しておいてください。
・風呂水吸水ホースの残水でぬれる
のを防ぐためです。

月1回
程度

風呂水吸水口 (ポンプフィルター)

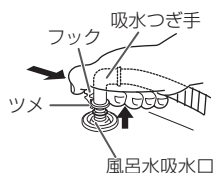


1 浴槽から浄化フィルターを取り出す

- 排水できるところに置いてください。

2 吸水つぎ手を取りはずし、 風呂水吸水ホース内の残水を抜く

- 水の飛び散りを防ぐため、フックを指で押し、
ツメをはずしてゆっくり持ち上げます。



3 ポンプフィルターを取り出し、 ゴミを洗い流す

- ポンプフィルターの芯棒を前後左右に倒し気味に
して取ると簡単に取り出せます。



4 元どおりに取り付ける

- ポンプフィルターは、必ず取り付けてください。
(風呂水ポンプの故障の原因)

ご注意

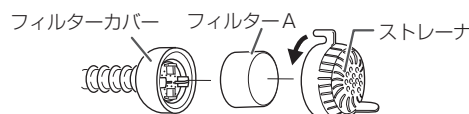
- ゴミが詰まったまま使用すると、吸水性能が低下
し、風呂水の出かたが悪くなります。
- 指や異物を入れたり、水栓からの給水ホースをつな
げたりしないでください。(感電・故障の原因)

週1回
程度

浄化フィルター



1 ストレーナを左に回してはまず



2 ストレーナとフィルターAを水洗いする

3 フィルターBのゴミを毛のかたいブラシな どで取る



4 元どおりに取り付ける

- ① フィルターAをフィルターカバーにはめ込む
- ② ストレーナをフィルターカバーにかぶせ、
右方向へ止まるまで回して取り付ける



お知らせ

- ・フィルターAは消耗部品です。
お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口** に
ご相談のうえ、お買い求めください。別売 ➡ P50
- ・ゴミが詰まったまま使用すると、風呂水の出かたが
悪くなり、吸水量不足で自動的に水道水に切り換わ
る場合があります。

月1回
程度

風呂水吸水ホース



一般家庭用に市販されている浴室などの排水口用洗浄
剤をお使いください。

1 浴槽から浄化フィルターを取り出し、 本体から風呂水吸水ホースを取りはずす

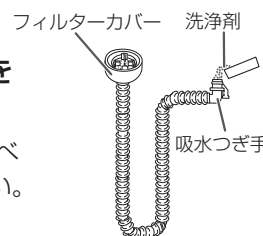
左記 風呂水吸水口 1・2 参照

2 浄化フィルターのストレーナを左に回して はまず

上記 浄化フィルター 1 参照

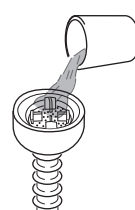
3 両端を持ち上げたまま、 吸水つぎ手から洗浄剤を 入れる

- ・軽く振り、内部までまんべ
んなく移動させてください。



4 ぬるま湯(約30℃)を流し込む

- ・コップ1杯分(約200mL)の
ぬるま湯をフィルターカバーか
ら流し込み、バケツなどに入れ
て約6時間放置してください。



5 風呂水吸水ホースの内部を水道水ですすぐ

6 元どおりに取り付ける

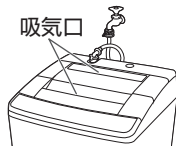
必要に
応じて

本体

水滴、糸くず、汚れがついたら…

水を含ませたやわらかい布で拭いてください。

- 汚れがひどい場合は、うすめた台所用中性洗剤または石けん水をつけて拭き取った後、絞ったやわらかい布で水拭きしてください。
- 洗濯・脱水槽の上部、上ぶたも拭いてください。吸気口が詰まると「風乾燥」の性能が低下します。



ご注意

- 特に、上ぶたなどのプラスチック部分に、洗剤・漂白剤・ソフト仕上剤がついた場合…
すぐに水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。放置するとプラスチック部品が割れる原因になります。
- 住宅用合成洗剤・クレンザー・ベンジン・シンナーなどで拭かないでください。
プラスチック部品を傷めます。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

必要に
応じて

給水口

給水口にゴミがたまると、水の出かたが悪くなります。

- 1**  水栓を閉め、電源を入れる
- 2**  コース「ドライ」を選ぶ
- 3**  スタートし、 すぐに電源を切る
 - ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。
- 4** 袋ナットをゆるめてはすし、
歯ブラシなどでゴミを取り除く



- 5** 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける

ご注意

- 井戸水などをは不純物が多くゴミがたまりやすいため、早めにお手入れをしてください。

ときどき

排水口

排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的に糸くずなどを取り除いてください。放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。

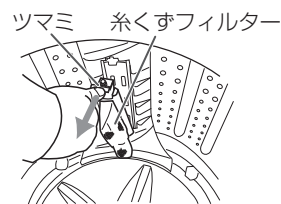


毎回

糸くずフィルター

ネットが目詰まりすると、ゴミがとれにくくなります。

- 1** ツマミを下に
押さえながら
上側を手前に
引いてはすず



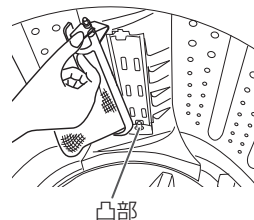
- 2** ネットを裏返して
糸くずを取り除いてから、
水中でネットを洗う



- 裏返したネットは、元どおりにしてください。

(ネットが乾いているときは、水中でなくても、ネットを裏返すと簡単にゴミをはがし取ることができます。)

- 3** 糸くずフィルターの
穴を洗濯・脱水槽内の
凸部に差し込んでから
全体を押し込む



お願い

- 衣類が傷む原因になりますので、必ず取り付け洗濯してください。



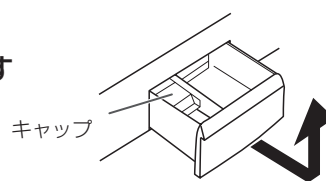
お知らせ

- 糸くずをためたまま洗濯をするとネット部の寿命が短くなったり、糸くずが逆流して衣類に付く場合があります。お手入れは毎回行ってください。
- 消耗部品のため、ネットが破れたときは、お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口** にご相談のうえ、お買い求めください。別売⇒P50

ときどき

ソフト仕上剤・洗剤投入容器

- 1** 手前に引き出し、
持ち上げてはすず



- 2** 水洗いする

- 3** 斜め上からはめこみ、押して止める

- お手入れ後、キャップは必ず底につくまで押し込んでください。ソフト仕上剤が自動投入できなくなります。



お知らせ

- 運転終了後、容器内をセルフクリーニングした水が残っていることがあります。

お手入れ (つづき)

必要に応じて

洗濯・脱水槽

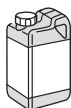
石けんカス・黒カビ	さび
石けんカス・黒カビを防ぐために - 長期間のご使用で、石けんカス(黒いもやもやとしたもの)が発生し、洗濯物につくことがあります。洗剤の入れすぎや溶かし不足がないようにしてください。 - 上ぶたを開けたり、定期的に「槽乾燥」コースを運転したりして、できるだけ洗濯・脱水槽内の水分を取り除いてください。 石けんカス・黒カビが発生したら… 「槽洗浄」コースを運転してください。 - 本製品は「自動おそうじ」を行いますが、汚れの種類や程度によっては洗い流せない場合があります。	さびを防ぐために - 赤さびの混じった水やヘアピンなど、さびやすいものを入れないでください。 - 長時間水を入れたまま放置しないでください。 さびがついたら… - やわらかい布かスポンジに、市販のクリームクレンザーをつけてさびを拭き取ってください。 - 金属たわしなどは洗濯・脱水槽を傷めるので使用しないでください。

槽洗浄コース

別売の洗濯槽クリーナーで、洗濯・脱水槽を洗浄し、最後に乾燥し、洗濯・脱水槽の湿気を取り除きます。

所要時間 約12時間

洗濯槽クリーナー (SWCLEAN-1) を準備してください。別売 ➡ P50



運転前

- 刺激臭がします。換気を十分にしてください。
- 洗濯槽クリーナーの説明書をよくお読みください。
- 糸くずフィルターのゴミを取り除いてください。
- ゴム手袋などをして肌を保護してください。

運転後

- 浮き出た石けんカスは拭き取ってください。
- 糸くずフィルターを掃除してください。



お知らせ

- 「槽洗浄」コースは、運転内容の変更はできません。

お願い

- 24時間以上、洗浄液を入れたまま放置しないでください。(故障の原因)

1 **電源切/入** 水栓を開き、電源を入れる

- 洗濯物を入れないでください。

2 **コース** 「槽洗浄」を選ぶ

3 **スタート一時停止** 上ぶたを開けたまま、スタートする

4 給水が止まったら、洗濯槽クリーナー全て(1.5L)を入れ、上ぶたを閉める

- 上ぶたが開いているため、「ピピッ」音と共に「U4」を表示します。
- 上ぶたを閉めると洗濯槽クリーナーを混ぜるために数分かくはんし、その後約11時間つけおきをします。

ブザーが鳴ったら、運転終了

- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

槽乾燥コース

洗濯・脱水槽内を乾燥し、洗濯・脱水槽の湿気を取り除きます。

所要時間 約30分



お知らせ

- 「槽乾燥」コースは、運転内容の変更はできません。

1 **電源切/入** 上ぶたを閉めて、電源を入れる

- 洗濯物を入れないでください。

2 **コース** 「槽乾燥」を選ぶ

3 **スタート一時停止** スタートする

ブザーが鳴ったら、運転終了

据え付け

この据え付けかたどおりに設置・取り付けをしないと
事故・損害を生じても当社は一切責任を負えません。

据え付け前に、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。

据え付け後は、必ず試運転をして、水もれや異常音が発生しないことを確認してください。➡P45

1 据え付け場所の確認

2 排水ホースの取り付け ➡P40

3 給水ホースの取り付け ➡P42

4 衣類乾燥機と組み合わせるとき ➡P43

5 水平の確認と調整 ➡P44

6 アース・電源 ➡P44

7 設置確認・試運転 ➡P45

1 据え付け場所の確認

警告



浴室などの湿気の多い場所や風雨に
さらされる場所には据え付けない

(火災・感電・故障・変形の原因)



お知らせ

- 出荷時の検査で、洗濯・脱水槽内に水滴が残っていたり、排水ホース接続口から水が少々出ることがあります。故障や不良ではありません。

お願い

- 排水口には、糸くずや汚れがたまりやすく、放置すると臭いの原因、排水できない原因になります。据え付け前に排水口の掃除をしてください。

次のような場所には、設置しない

- 直射日光のあたる場所
(プラスチック部品の変色・変形の原因)
- 冬期に凍結の恐れのある場所
- 平らでない床・弱い床・凸凹な床の上
振動や騒音が大きくなります。床が弱いときは、販売店にご相談ください。
- 高い置台の上
(底部と床の隙間から、子供などが手を入れ、
けがをする原因)

しっかりした水平な床に据え付ける

傾斜した床や弱い床、不安定な台の上は振動や
騒音が大きくなります。

テレビ・ラジオなどの家電製品を近付けない

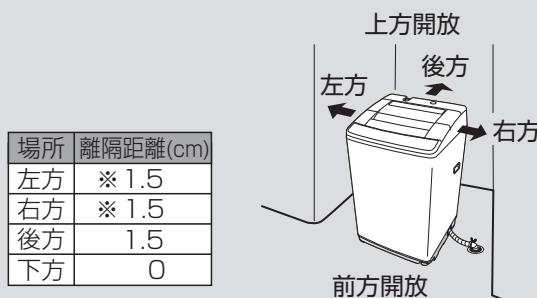
(画像の乱れ・雑音の原因)

包装用台座は据え付け台として使わない

(本体故障の原因)

本体は前方や上方を開放して、壁面から
表の寸法以上離すこと

- 異常な振動や音を防ぐためです。

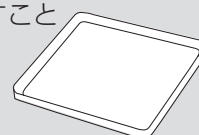


※排水ホース接続側は、かべから8cm以上
真下排水パイプを使用した場合は、排水側は
かべから15cm以上

洗濯機トレーの使用をおすすめします

気温と水温の差が大きいとき、本体の
内側に結露(露つき)が生じます。
この結露や水はねで床面をぬらすこと
を防止するためです。

別売 ➡P50



お手入れ

据え付け

据え付け (つづき)

2

排水ホースの取り付け

ご注意

排水ホースの取り付けは、確実に行ってください。

正しく取り付けないと、使用中に排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

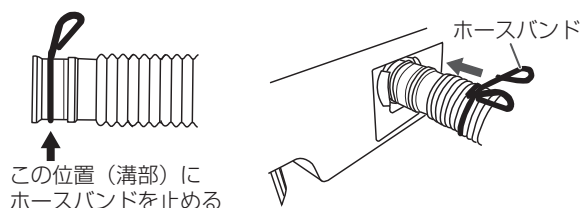
1 排水ホースを接続口に差し込み、止まったところからさらに「カチッ」と音がするまで差し込む

お願い

排水ホースの抜けを防止するために接続口に凸部があるので強く押し込んでください。

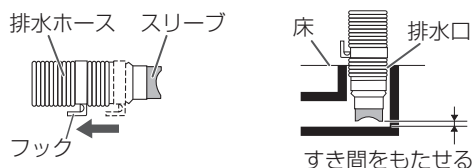


2 ホースバンドを下図の位置に移して止める



3 フックをずらし、排水口に差し込む

- スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないようにすき間をもたせるものです。必ず取り付けてご使用ください。



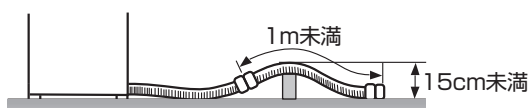
排水ホースは、排水時の水の力や振動などで動く場合がありますので、排水口にしっかり差し込み抜けないことを確認してください。

排水ホースを延長する場合

お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口** にご相談のうえ、別売の排水ホース補修キットをお買い求めください。別売 ➡ P50

排水ホースを延長する場合や敷居を越える場合の
高さは、下表に従ってください。

延長ホースの状態	延長ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	15cm未満	1m未満
途中で高くない場合	—	3m未満



排水口が本体の下にある場合

別売の真下排水パイプをお買い求めください。

別売 ➡ P50

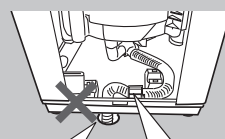


取り付け方法は、真下排水パイプの取扱説明書に従ってください。

床の状態や排水口の位置などによりどうしても
取り付けられない場合には、高さ調整脚(別売)
と合わせてご使用ください。別売 ➡ P50

お願い

内部排水ホースを直接排水口に入れないで
ください。内部排水ホースが破れて水もれ
したり、異常音の原因になります。



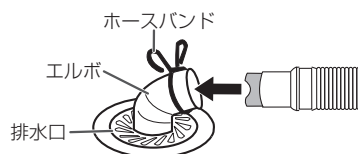
内部排水ホースを直接
排水口に入れたりしない

内部排水ホース固定用
のツメははずさない

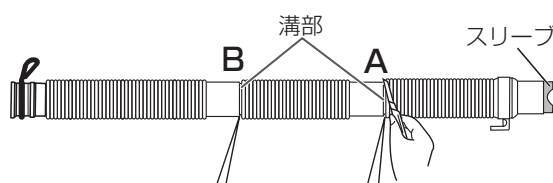
排水口がエルボの場合

排水ホース先端部をエルボにしっかり差し込み、
ホースバンド(別売)で確実に固定してください。

別売 ➡ P50



排水ホースが長すぎる場合



本体と洗濯パンなどの排水口の距離に応じて、
溝部2カ所A・Bのうち、どちらかの溝部を切って
先端にスリーブをはめ直してください。

排水ホースを左側に付け換える場合

排水ホースは、左側に付け換えることができます。

警告

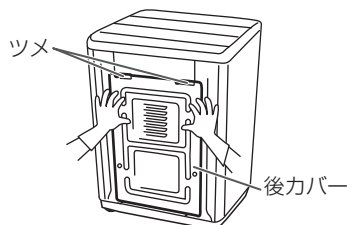
けがを防ぐために、付け換え作業時は必ず手袋をする

お願い

電源プラグをコンセントから抜き、下記手順をお読みのうえ、付け換え作業をしてください。正しく取り付けないと水もれの原因になります。

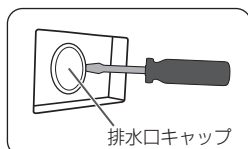
1 後カバーをはずす

- ① ネジをはずす(4本)
- ② 上部のツメ2カ所をはずして、後カバーを上を持ち上げてはずす



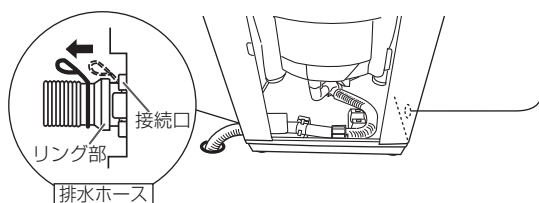
2 本体左側の排水口キャップをはずす

- 排水口キャップと本体の間にマイナスドライバーなどを差し込んではずしてください。

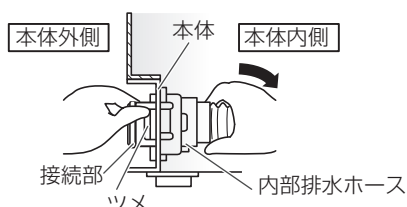


3 排水ホースをはずす

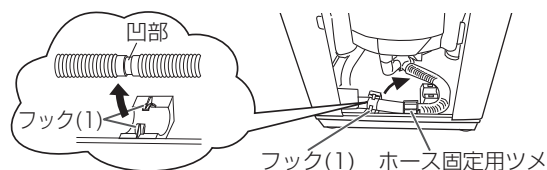
- 排水ホースは、ホースバンドをリング部の方向にずらしてからはずします。



4 接続部のツメ上部を強くつまみ、内部排水ホースを下側(矢印方向)に動かし、本体からはずす



5 内部排水ホースをフック(1)からはずす

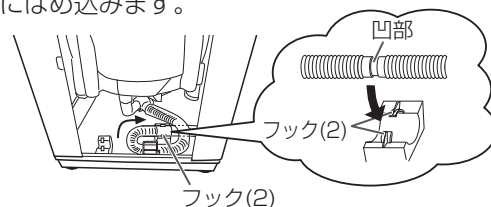


ご注意

内部排水ホースを固定しているツメは絶対にはずさないでください。
水もれや異常振動の原因になります。

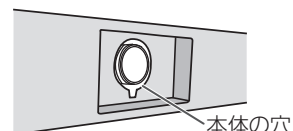
6 内部排水ホースをフック(2)にはめ込む

- 内部排水ホースの凹部を確実にフック(2)にはめ込みます。

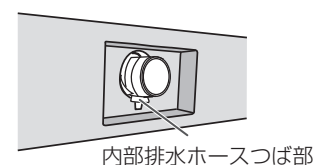


7 内部排水ホースを本体左側の穴にはめ込む

- ① 内部排水ホースつば部を下側にし、本体の穴に入れる



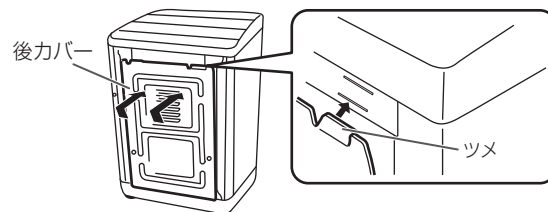
- ② 内部排水ホースつば部を本体の外側に引っかけてから上へ持ち上げてはめ込む



8 排水口キャップを本体右側に取り付ける

9 後カバーをはめ、ネジを取り付ける

- ① 下側を本体の溝にはめてから、上側のツメ2カ所をはめ込む
- ② ネジを取り付ける(4本)



10 接続口に排水ホースを取り付ける → P40

- 正しく取り付けないと排水ホースが抜け、水もれの原因になります。

据え付け (つづき)

3

給水ホースの取り付け

- マジックつぎ手・給水ホースは、付属品または当社専用のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が見えるものと見えないものがありますので、ご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水もれがないか確認してください。

step1

水栓形状を確認する

横水栓	角口栓	オートストッパー 水栓(洗濯機用)
	 16mm以上必要です	
付属のマジックつぎ手を 取り付けてください。	直接、給水ホースの 取り付けができます。	直接、給水ホースの 取り付けができます。
	付属のマジックつぎ手 は使用しません。	
→ step2	→ step3	→ step3

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング 横水栓
 取りはずす	 ここから水もれの 恐れがあります	 取りはずす
別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。	別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。	別売の給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けてください。
②本体 ①アダプター ③給水ジョイント部	②本体 ①アダプター ③給水ジョイント部	②本体 ①アダプター ③給水ジョイント部
①②③を使用	①③を使用	③を使用
給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた 場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、 直接給水ホースを取り付けてください。	給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた 場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、 直接給水ホースを取り付けてください。	給水栓ジョイント(CB-J6)を取り付けた 場合は、付属のマジックつぎ手を使用せず、 直接給水ホースを取り付けてください。
→ step3	→ step3	→ step3

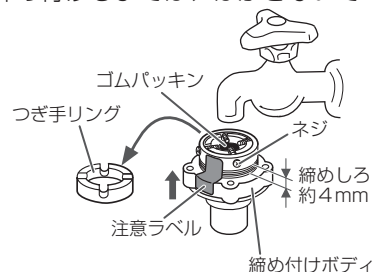
水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店、または当社 **総合相談窓口** にご相談ください。
→ P52

step2

マジックつぎ手を取り付ける

1 ネジ(4本)をゆるめ、マジックつぎ手のゴムパッキンと水栓の先端を垂直に押し当てる

- 水栓の径が大きいときは、つぎ手リングをはずしてください。
- 注意ラベルは締め付けボディをゆるめた状態で貼ってあります。水栓にマジックつぎ手をネジで締め付けるまでは、はがさないでください。

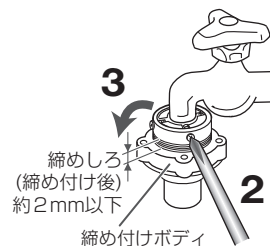


2 水栓の先端がマジックつぎ手の中心になるようにネジを均等にしっかり締め付ける

- かべ側になるネジは前もって調整しておくとう便利。

3 注意ラベルをはがし、締め付けボディを矢印方向へ回して、締めしろが約2mm以下になるまで強く締め付ける

- 強く締め付けしないと水もれする恐れがあります。



ご注意

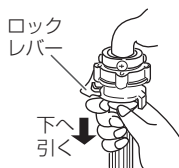
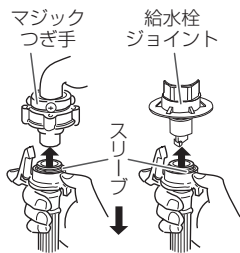
- 取り付けかた・転居の際の取り換え・長期間の使用でゆるみが生じたなどで、水もれする場合
→ 1 図のように締めしろを約 4mm にゆるめてから、取り付け直してください。
- パッキンに蛇口の形が付いていたり、劣化している場合
→ マジックつぎ手を取り換えてください。
転居や取り付け直したときは、特にご注意ください。
- ゆるみ・ぐらつき・傾きがないか、確認してください。
- 今までお使いのマジックつぎ手があっても、必ず新品と取り換えてください。

step3

給水ホースを取り付ける

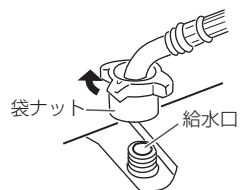
水栓側

- 1 スリーブを引き下げたままマジックつぎ手(または給水栓ジョイント / オートストッパー水栓)に差し込む
- 2 スリーブをはなし、パチンと音がするまで差し込む
- 3 ロックレバーがかかっているのを確認した後、給水ホースを下へ引き、完全に取り付けができているか確認する
 - ロックレバーと本体が接触しない位置で取り付けてください。(水もれの恐れ)



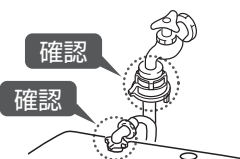
本体側

- 1 袋ナットの先を給水口にあてがう
- 2 袋ナットを傾きのないように確実に締め付ける



ご注意

- 転居などで取り付け直したときは、特にご注意ください。
- 給水ホースを接続後、水栓を開き、給水ホースの接続部から水もれがないか確認してください。



給水ホースをはずす場合

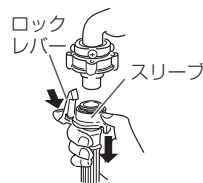
水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

- 1 **電源切/入** 水栓を閉め、電源を入れる
- 2 **コース** 「ドライ」を選ぶ
- 3 **スタート一時停止** スタートし、
電源切/入 すぐに電源を切る

- ホース内の水を抜き、水圧を下げて水の飛び散りを防ぐためです。

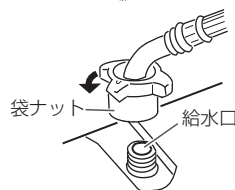
水栓側

ロックレバーを押し、スリーブを引き下げて給水ホースをはずし、バケツなどで給水ホースから出る水を受ける



本体側

袋ナットをゆるめてはずす



給水ホースを延長する場合

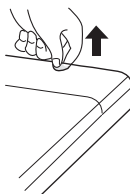
お買い上げの販売店、または当社 **総合相談窓口** にご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。別売 ➡ P50

4 衣類乾燥機(除湿型)と組み合わせるとき

ご注意

- 衣類乾燥機によっては、「除湿型衣類乾燥機用排水口」を使用できない場合があります。

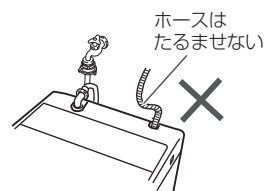
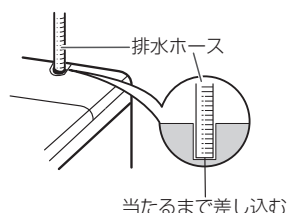
- 1 本体上面にある「除湿型衣類乾燥機用排水口」の後ろにある穴に指を入れ、上に引き上げて、ふたを取り除く



- 固い場合は、無理をしないでドライバーなどを差し込んで、上にこじ上げてください。
- ふたを取り除いた切り跡でけがをしないように注意してください。

- 2 乾燥機の排水ホースが使用中に抜けないようにしっかり排水口の奥まで差し込む

- 差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。
- 排水ホースがたるむ場合は、ホースが排水口の奥から浮き上がらないことを確認したうえで切ってください。



据え付け (つづき)

5

水平の確認と調整

設置場所・設置面の状態により、本体が水平に置けない場合があります。
次の説明をお読みのうえ、ガタつきをなくし、水平設置を確認してください。

ご注意

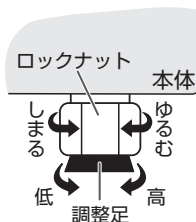
- 水平に設置できていないと本体の移動・異常振動・騒音・故障の原因となります。
必ず水平になるよう調整してください。

1 ガタつきがないように調整足(前面右1カ所)の高さを調整する

- 本体を傾け、前面右足を浮かして調整してください。

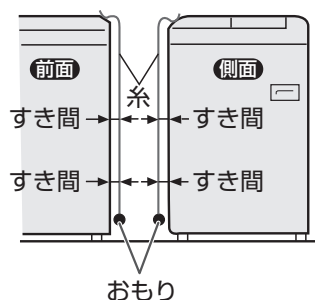
- ①ロックナットをゆるめ、調整足を回して高さを調整する

- ②調整が終わったら、ロックナットを回してしっかり締め付ける



2 水準器で水平度を確認する

- 水準器がない場合は、おもりを付けた糸のように下げ、前面と側面の水平度を確認してください。



糸と本体のすき間が上下同じなら水平

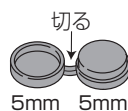
3 水平度に応じ、調整足または高さ調節クッションゴム(別売)で調整する

- 調整足の調整が終わったらロックナットを回してしっかり締め付けてください。



高さ調節クッションゴム

別売➡P50



- 2個セットになっています。切り離してご使用ください。
- 1個で5mm、2個を重ねて1cmの高さ調節ができます。
- 2個重ねる場合、高さの低い方を下にして重ねてください。

4 本体の対角(右前・左後および左前・右後)を押さえて、本体がガタつきがないか確認する



6

アース・電源

アース工事は有料です

警告



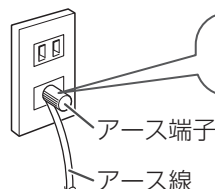
万一の感電防止のため、
アース線を実際に取り付ける
(故障や漏電のときに感電する原因)

- 漏電ブレーカーの取り付けをおすすめします。(詳しくはお買い上げの販売店、または電気工事店にご相談ください。)
- アースの付けはずしは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 設置場所の変更や転居の際にも、アースの取り付けを必ず行ってください。



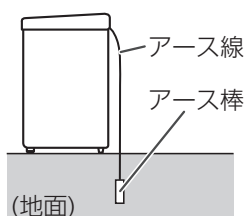
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
電源プラグは根元まで確実に差し込む
(火災・感電の原因)

コンセントにアース端子がある場合



アースの先端を確実に
アース端子に接続する

コンセントにアース端子がない場合



法令により電気工事士によるD種接地工事が必要です。お買い上げの販売店、または当社「総合相談窓口」にご相談ください。 ➡P52

お願い

- ガス管、電話線や避雷針、水道管には接続しないでください。
(法令などで禁止されています)

必ず設置確認・試運転を行ってください。

確認重要箇所

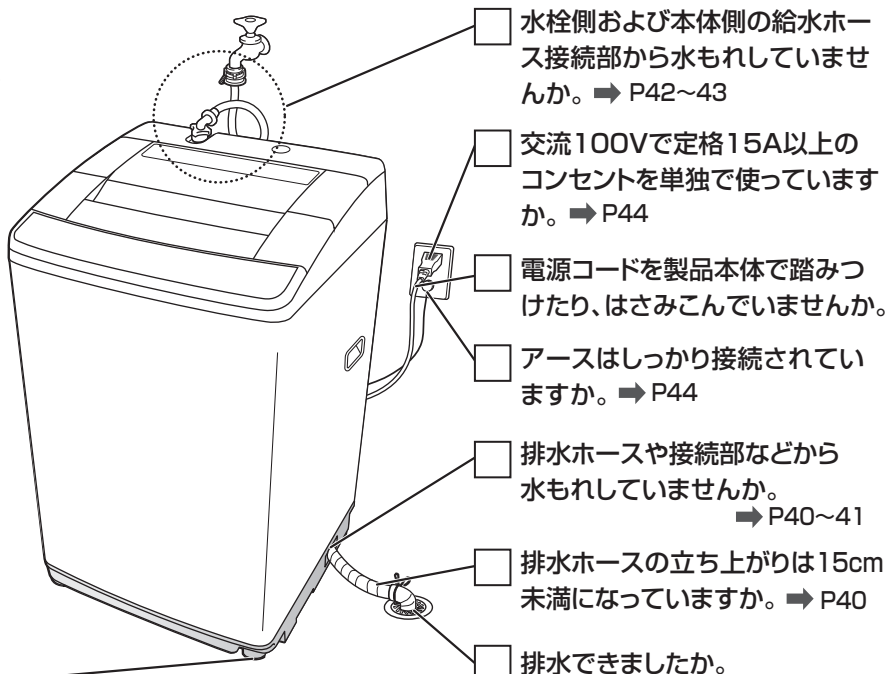
☐ 水準器などにより水平設置されていますか。⇒P44

☐ 本体の上端を対角(右前・左後と左前・右後の両方)にゆり動かして、ガタついていませんか。

●ガタつきがあると、脱水時の振動・騒音・故障の原因になります。⇒P44



☐ 調整足はしっかり締まっていますか。⇒P44



☐ 水栓側および本体側の給水ホース接続部から水もれしていませんか。⇒P42~43

☐ 交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使っていますか。⇒P44

☐ 電源コードを製品本体で踏みつけたり、はさみこんでいませんか。

☐ アースはしっかり接続されていますか。⇒P44

☐ 排水ホースや接続部などから水もれしていませんか。⇒P40~41

☐ 排水ホースの立ち上がりは15cm未満になっていますか。⇒P40

☐ 排水できましたか。

●排水口にほこり・ゴミなどが詰まっていると排水できません。

試運転

①給水⇒②洗い⇒③排水⇒④脱水 運転(約5分)を行います。

- 水もれ・給排水の不具合・異常な音・本体のガタつき・揺れのないことを確認してください。
- 洗濯・脱水槽内には、**何も入れない**で次の手順で試運転をしてください。

1 水栓を開き、上ぶたを閉める

2 電源「切」の状態



を押す

●「ピー」と鳴り、**8:88**を表示します。

3 スタート/一時停止

●試運転を開始し、残時間 **: 5** (5分) を表示します。

約5分後に自動終了します。

●異常な音、ガタつき、揺れはでていませんか。
設置状態にガタつきはありませんか。

●水もれはありませんか。
給水ホース、排水ホースの接続部から水滴がにじんだりしていませんか。

次の異常時には、エラー表示とブザーでお知らせします。

E:1 ●給水ホースが接続され、水栓が開いていますか。

E:2 ●排水ホースの確認
●立ち上がりは15cm未満になっていますか。
●排水口(フィルターやトラップ部)が糸くずなどで詰まったり、ふさがれたりしていませんか。

一時停止後、エラーの原因を取り除きスタートすると運転を継続します。

故障かな？

修理依頼やお問い合わせの前に、以下をご確認ください。

状 態		原 因 / 調べるところ
本 体	運転しない	● 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでいますか。 ● 電源が入っていますか。 ● 「スタート / 一時停止」を押しましたか。 ● 予約中ではないですか。 ● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 水栓を開いていますか。 ● 停電していませんか。 ● ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。
	運転中や電源スイッチを切っても操作パネル部が熱を持っている	● 部品の放熱作用によるものです。
	運転中の振動、音が大きい	● 本体の設置が正しく行われていますか。 水平の確認と調整 ➡ P44
洗 い ・ す ず ぎ	給水前にパルセーターが回転する	● 洗濯量を検知しているためです。 布量検知 ➡ P13
	少ない水量でパルセーターが回転する	● 「標準」「すすぎ 1 回」「部屋干し」「自分流」「念入り」コースでは、洗いの始めにインバーター Quick 洗浄を行います。 ➡ P18
	途中で給水する	● 水量や洗濯物の状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能がはたらいたためです。次の原因が考えられます。 ・洗濯物を後から追加した。 ・水量が減り、それを自動的に補う機能がはたらいた。 ・洗濯物の布回りをよくする機能がはたらいた。 ・ソフト仕上剤を自動的に追加した。 ● 「標準」「すすぎ 1 回」「部屋干し」「自分流」「念入り」コースでインバーター Quick 洗浄中は水を追加しながら洗います。 ➡ P18
	注水すすぎなのに 排水ホースから水が流れ出ていない	● 水圧が低いときや設定水量が低いときは、排水しないことがあります。
	注水すすぎなのに ためすすぎになる	● 給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
	すすぎからスタートすると給水しない	● 排水→脱水してから、すすぎの給水を始めます。
脱 水	洗い後の脱水途中でためすすぎが追加される (給水する)	● 洗剤量が多すぎたり、排水ホースの途中が高くなるなど排水状態が悪く、うまく脱水できない (脱水の回転が上がらない) ときは、ためすすぎを追加します。 排水ホースの取り付け ➡ P40
	始めから高速で脱水しない	● 脱水を効果的に行うために、徐々に回転を上げる運転をします。
	脱水の途中ですすぎになる (給水する)	● 洗濯物が片寄ると、給水してすすぎながら片寄りを修正し、再び脱水を行います。
	やわらか脱水すると絞りが緩い	● シワが気になる衣類やデリケートな衣類用に回転数をおさえています。通常より脱水が弱く絞りが緩いですが、異常ではありません。
風 乾 燥	乾きが悪い	● 洗濯物の種類・量・室温・湿度などにより乾燥状態が変わります。タイマー式のため、乾きに関係なく終了します。乾き具合に応じて風乾燥運転を追加設定してください。 ➡ P26
	運転が終了しても乾いていない	● 洗濯容量が多すぎませんか。化繊混紡の衣類で 3kg 以下にしてください。洗濯量を少なめにすると、風乾燥の効果が上がります。 ● 脱水が不十分な衣類を入れていませんか。 ● 化繊混紡以外の衣類が混ざっていませんか。 ➡ P26
水 量	洗濯物の量に対する水量の表示がおかしい	● 水量は、洗濯量で決まります。化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。 布量検知 ➡ P13
	同じ量を洗っているのに水量表示が違うことがある	

状 態		原 因 / 調べるところ
時 間	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	● 泡立ちをおさえ、すすぎ性能を良くするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
	洗濯時間が長い	● 所要時間は、給水量毎分 15 L で計算しています。15 L 以下であれば、長くなります。また、毎分 5L 以下の場合、洗濯・脱水槽に水をためる時間が大幅にかかり、さらにすすぎを良くするため、ためすすぎを 1 回追加しますので洗濯時間は長くなります。
	残時間表示が途中で変わる	● あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わる場合があります。 ● 残時間表示は、水道水圧・排水・脱水状態などにより、補正しながら表示しているためです。
風 呂 水	風呂水を吸水しない 風呂水が正しく吸水できないときは、自動的に水道水に切り換わり、運転を継続します。	● 風呂水ボタンを押して、風呂水使用行程を設定しましたか。 ● 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込まれていますか。 ➡ P30 ● 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。 ➡ P30 ● 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ● 風呂水吸水ホースがたるんでいたり、風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが 1.2m 以上ありませんか。 ➡ P30 ● 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていますか。 ➡ P36 ● 浄化フィルターが浴槽の水の中に入っていますか。 ● 浴槽の中に残り湯がありますか。 ● 発泡性のある入浴剤を使っていますか。 ➡ P31 ● お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。 ➡ P31
	運転終了後に「ジー」と音がする	● 凍結防止（残水排水）の設定をしている場合は、凍結を防ぐため、排水バルブの水抜き音がします。 凍結防止方法 ➡ P35
音	脱水終了後に「シャー」と音がする	● 本体の振動を抑えるために、洗濯・脱水槽上部に入っている液体の音です。脱水終了後や洗濯・脱水槽を手でゆらしたときに「シャー」「チャブチャブ」という音がすることがありますが異常ではありません。
	洗濯・脱水槽から異臭がする	● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流することがあります。集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体・洗濯物に臭いがつくことがあります。 処置 ● 定期的に排水口を掃除してください。 ➡ P37 ● 臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ● 洗濯・脱水槽内に付着している石けんカス、黒カビなどにより臭いが発生する場合があります。 処置 ● 洗濯槽クリーナーを使用し、「槽洗浄」コースを運転してください。 ● とときどき「槽乾燥」コースを運転すると臭いの発生を防ぐことができます。普段使用しないときは、上ぶたを開放し風通しをよくしてください。 ➡ P38
臭 い	据え付け時や初めて使用するとき排水ホース接続口から水が出る	● 工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
	衣類が黄変する	● 水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより、乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤・還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる	● すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ● 糸くずフィルターが水につかるくらいまで、水量を多めに設定してください。 ● 糸くずフィルターを掃除してください。 ➡ P37 ● 糸くずの付着が気になる衣類 ➡ P11
	ソフト仕上剤がこぼれ出てしまう	● ソフト仕上剤・洗剤投入容器のキャップの「満量」よりも多くソフト仕上剤を入れていませんか。サイフォン現象により流れ出ます。
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	● 上ぶたが閉まっていますか。 ● 脱水時に洗濯・脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ● お好み設定方法を間違えていませんか。 ● 槽洗浄中ではありませんか。(11 時間つけおきをします。) 以上の原因でないときは、こんな表示がでたら ➡ P48 ~ 49 をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。
	その他	

こんな表示がでたら

表示／状態	調べるところ	処 置
E1 給水しない	● 水栓を開いていますか。 ● 給水口の網にゴミなどが詰まっていませんか。➡P37 ● 水道・給水ホースが凍結していませんか。➡P35 ● 断水していませんか。 ● 井戸水を使っていますか。➡P37	一時停止後、 異常原因を取り除き、 スタートする
E2 排水しない	● 排水ホースを倒していませんか。 ● 排水ホースがつぶれていませんか。 ● 排水の位置が高くなっていませんか。➡P40 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡P40 ● 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。➡P37	
U3 脱水しない	● 洗濯物が片寄っていませんか。 ● 本体が傾いたり、ガタついたりしていませんか。➡P44 ● 排水ホースを排水口に差し込みすぎて、排水ホースの先端がふさがれていませんか。➡P40 ● 排水口（フィルターやトラップ部）に糸くずなどが詰まっていませんか。➡P37	
E41 E42 E44 E47 ふたロック関係異常	● 上ぶたはしっかり閉まっていますか。 ● すずぎ、脱水、風乾燥運転時やチャイルドロック設定時に上ぶたを無理に開けませんでしたか。	

E41・E42・E44・E47表示で調べても直らない場合は、ふたロック装置の故障の恐れがあります。
電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に連絡し、点検・修理を依頼してください。

U4 運転しない (一時停止している)	● 上ぶたが開いていませんか。	上ぶたを閉める
U6 洗いのときに風呂水を 正しく吸水しない 異常報知しても、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。	● 風呂水ボタンを押して、風呂水使用行程を設定しましたか。 ● 吸水つぎ手は風呂水吸水口に確実に差し込んでいますか。➡P30 ● 風呂水吸水ホースを巻いたまま使用していませんか。➡P30 ● 風呂水吸水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れがありませんか。 ● 風呂水吸水ホースがたるんでいたり、風呂水吸水ホースの最も高い位置から水面までの高さが1.2m以上ありませんか。➡P30	運転終了後、 異常原因を取り除く
 風呂水を正しく 吸水しない 選んでいる風呂水表示を点滅しながら、自動的に水道水に切り換わり運転を継続します。	● 浄化フィルターやポンプフィルターにゴミがたまっていますか。➡P36 ● 浄化フィルターが浴槽の水の中に入っていますか。 ● 浴槽の中に残り湯がありますか。 ● 発泡性のある入浴剤を使っていますか。➡P31 ● お買い上げ後、初めて風呂水を使うとき、呼び水をしましたか。➡P31	

表示／状態

調べるところ

UL

上ぶたが開かない

- チャイルドロックを設定していませんか。➡P34

Ud

運転後表示する

- 凍結防止(残水排水)設定をしていませんか。➡P35

その他の表示

E7 E9 EA Ed
EF EP EU
E45 E46

など

制御部品の点検や修理が必要です。
電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉めてお買い上げの販売店に連絡し、
点検・修理を依頼してください。

修理を依頼する前に

初期化をお試しください

本体が、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けて、正常に作動しない場合があります。

下記手順に従い初期化を行ってください。購入時の設定内容に戻ります。

ただし、自動設定水量の調節は解除されません。➡P34

初期化の方法

-  電源を入れる
-  約6秒間押し続ける
●「ピー」と鳴り、初期化が完了
-  電源を切る

再度電源を入れて、
動作を確認してください。

なお、異常があるときは、内部をさわらずに
電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉
めてお買い上げの販売店、または当社
修理相談窓口にご連絡ください。➡P52

お願い

故障などで、洗濯中の洗濯物を長期間放置すると色落ち、色移りすることがあります。

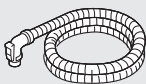
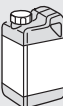
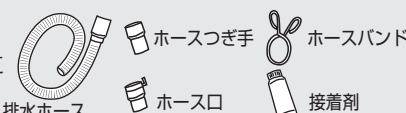
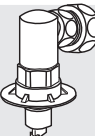
➡洗濯物は手洗いなどをしてください。

こんな表示がでたら

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店または当社 **総合相談窓口** にご相談ください。➡ P52

●希望小売価格は 2015 年 12 月現在

部品名		部品コード・品番	希望小売価格
大物洗い用洗濯ネット		CN-3 301 0 2169 20500	3,500 円 (税抜)
風呂水吸水ホース 長さ 7m		301 0 3275 31100	1,800 円 (税抜)
フィルター A (浄化フィルター用) (消耗部品)		301 2 8752 10900	200 円 (税抜)
糸くずフィルター (消耗部品)		LINT-16 301 0 2160 24001	600 円 (税抜)
洗濯槽クリーナー		SWCLEAN-1 S0480002	2,000 円 (税抜)
洗濯機トレー 露付きによる床のぬれ防止用に 幅 660 × 奥行 660 × 高さ 32mm (外寸)		TRAY-5 301 2 4134 21400	7,000 円 (税抜)
排水ホース補修キット 排水ホースを延長するときに 長さ 1.34m		S114755	1,700 円 (税抜)
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部に あるときに		● HW-PIPE-2 (商品扱い) ● SW-PIPE-1 (サービス扱い) 301 0 3224 00100	1,200 円 (税抜)
高さ調整脚 真下排水パイプを使用するときに 本体の高さが約 20mm 高くなります。 2 枚 (約 40mm) まで重ねられます。		HW-KYAKU-ASW (商品扱い)	600 円 (税抜)
ホースバンド (排水ホース用)		301 2 3341 19900	200 円 (税抜)
給水栓ジョイント 水もれ防止機能付き ※蛇口の形態によっては、取り付けできないものがありま す。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。		CB-J6 301 0 3470 25000	2,400 円 (税抜)
給水延長ホース		【1m】 301 0 3275 24900 【2m】 301 0 3275 25000 【3m】 301 0 3275 25100	1,700 円 (税抜) 2,200 円 (税抜) 2,600 円 (税抜)
高さ調節クッションゴム 傾斜床面、凹凸面に据え付けるときに 厚さ 5mm		301 2 1442 23400	500 円 (税抜)

保証とアフターサービス

保証書(別添付)

お買い上げの販売店で発行しますので、「販売店・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

修理を依頼されるとき

➡ P48～49 に従って調べてください。直らないときは内部機構をさわらずに電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉め、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたい内容
●製品名「全自動電気洗濯機」
●品番
●お買い上げ日
●お名前・ご住所・電話番号
●故障の内容「できるだけ具体的に」

- ◆保証期間中は
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
- ◆保証期間をすぎている場合は
修理により使用できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- ◆保証期間内であっても、お客さまの誤使用で故障した場合は、有料修理となります。
- ◆修理料金の仕組み
修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理により使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

補修用性能部品の保有期間

電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
・補修用性能部品…その製品の機能を維持するために必要な部品

外国での保証は

この商品を使用できるのは、日本国内のみで、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other countries. No servicing is available outside of Japan.

転居されるときは

転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

一般家庭用以外の目的でご使用になるとき
理容院、美容院、ホテルなどでの業務用使用、寮や病院など共同使用により1日の使用時間が一般家庭に比べて長い場合は、短期間で部品の交換(モータ、軸受などの機構部品)が必要になることがあります。また、耐久年数も減少します。このようなご使用は、保証期間の対象になりません。業務用、または共同でのご使用は、お買い上げの販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

仕様

仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

		AQW-V800E	AQW-V700E
種 類	全自動電気洗濯機		
洗 濯 方 式	うず巻式		
外 形 寸 法	幅590×奥行564×高さ995 (mm)		
製 品 質 量	38kg		
標準使用水量(標準コース)	99L	98L	
標 準 水 量	51L	51L	
電 源	100V・50Hz～60Hz共用		
電動機定格消費電力	380W (50-60Hz)	360W (50-60Hz)	
標準洗濯容量(乾燥布質量)	8.0kg	7.0kg	
標準脱水容量(乾燥布質量)	8.0kg	7.0kg	
使 用 水 道 水 圧	0.03～1MPa (0.3～10kgf/cm ²)		

風呂水ポンプ(本体内蔵)

揚 水 量	12L/分 (吸い上げ高さ1.2m・ホース4mのとき)
-------	-----------------------------

- 待機時消費電力(電源スイッチを切にした状態の電力)は、^{ゼロ}0 です。
- 品番の () 内記号は色記号です。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS (日本工業規格) で規定された布地で乾燥状態の場合です。

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談

〈ハイアールアジア株式会社〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口

固定電話  0120-880-292
携帯電話・PHS  0570-040-292（有料）
FAX  0570-013-790（有料）

家電商品の修理サービスについてのご相談

〈ハイアールアジア株式会社〉

受付時間： 月曜日～金曜日 9：00～18：30

土曜・日曜・祝日 9：00～17：30

修理相談窓口

固定電話  0120-778-292
携帯電話・PHS  0570-030-292（有料）

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

<利用目的>

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアジア株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせると共に、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、ホームページ <http://aqua-has.com/> をご覧ください。

廃棄時にご注意 願います

家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の洗濯機の点検を！



こんな症状は
ありませんか

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれがする。（ホース、マジックつぎ手）
- こげくさい臭いや運転中に異常な音や振動がする。
- 本体にさわるとビリビリ電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜き、水栓を閉めて必ず販売店に点検をご相談ください。

ハイアール アジア 株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1

品 番

お買い上げ日

年 月 日

お買い上げ店名

電話（ ） —